

## 令和5年度 第3回世田谷区立図書館運営協議会 次第

日時 令和6年1月24日(水) 午後6時30分～

場所 教育会館3階大会議室「ぎんが」

### 1 各館取組みシートに基づく評価・検証について

(1) 第2回(前回)の意見等を踏まえた取組みシートの修正について

(2) 第3回対象館分の評価・検証について

### 2 その他(事務連絡)

次回開催予定 日時：令和6年3月

会場：教育会館3階 大会議室「ぎんが」

#### ○配付資料

・次第

・【資料1】令和5年度 世田谷区立図書館運営協議会 各館取組みシート(1月24日現在)

#### ○参考資料

・令和5年度版 世田谷のとしょかん

・令和4年度 世田谷区立図書館についてのアンケート調査結果

令和 5 年度 世田谷区立図書館運営協議会  
各館取組みシート

第 3 回（令和 6 年 1 月 2 4 日）

# 目 次

## ○各館取組みシート（第2回協議会での評価・検証対象館）

梅丘図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～4

世田谷図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～8

玉川台図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9～12

烏山図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13～16

深沢図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17～20

桜丘図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21～24

上北沢図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25～28

鎌田図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29～32

## ○各館取組みシート（第3回協議会での評価・検証対象館）

砧図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33～36

奥沢図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37～40

代田図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41～44

下馬図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45～48

尾山台図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49～52

粕谷図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53～56

経堂図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57～60

中央図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61～65

## ○参考資料

区立図書館全体実績数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66

世田谷区立図書館の特色等一覧表・・・・・・・・・・・・・・ 67～68

梅丘図書館（住所：松原6-41-8（仮事務所） 運営体制：一部業務委託）

令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）

- 「安全で快適な居心地の良い図書館づくり」
- 「地域と連携した魅力ある図書館づくり」

運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取組むか）

「安全で快適な居心地の良い図書館づくり」

**課題** 昭和43年に開設されたが、施設の老朽化が著しくに伴い、改築工事までの間、図書館の安全管理を徹底する必要がある。

- ・利用者にとって快適で居心地の良い空間となるよう、改築後を見据えた図書館づくりを行っていく必要がある。

**目標** 老朽化した施設（設備）の修繕、安全管理を行うとともに、災害（地震・風水害等）、システムトラブルなど不測の事態に適切に対応できるようにする。

- ・快適な利用につながるよう、利用者目線で日々の運営状況をチェックし、事務改善に努める。また、改築後の梅丘図書館が、居心地の良い図書館となるよう新たなサービスの取組みを検討する。

「地域と連携した魅力ある図書館づくり」

**課題** 「福祉のまち 梅丘」地域における魅力ある図書館づくりのために、関係機関等と連携して地域特性を活かした事業等の実施を図っていく必要がある。

**目標** 区民活動団体や関係機関・地域資源との連携を密にし、改築後も魅力を感じてもらえる図書館を目指す。

令和4年度取組みの実施状況 「安全で快適な居心地の良い図書館づくり」

取組みに関する指標	R3	R4	前年度比
図書館内の居心地に関する満足度 （来館者アンケートより）	38.8% （満足・やや満足）	39.4% （満足・やや満足）	101.5%
落ち着いて読書や勉強、考え事ができた （来館者アンケートより）	53.5% （感じる・やや感じる）	53.4% （感じる・やや感じる）	99.8%
図書館職員の接遇について （来館者アンケートより）	67.3% （満足・やや満足）	67.3% （満足・やや満足）	100%
開館日に関する満足度 （来館者アンケートより）	<u>75.8%</u> （満足・やや満足）	84.7% （満足・やや満足）	<u>111.7%</u>
開館時間に関する満足度 （来館者アンケートより）	<u>76.7%</u> （満足・やや満足）	83.2% （満足・やや満足）	<u>108.5%</u>
全体的な満足度 （来館者アンケートより）	<u>69.8%</u> （満足・やや満足）	71.6% （満足・やや満足）	<u>102.6%</u>

- ・多発する雨漏りの応急対策等を行うとともに、職員、委託事業者とは危機管理の意識を日々共有した。
- ・委託事業者とは業務報告定例会を月に1回実施しており、利用者対応の報告や事務処理方法等の改善について共有し、日々の業務にフィードバックして取り組んでいる。
- ・令和元年度からの一部業務委託による運営方法の変更に伴い、開館日・開館時間の延長、図書除菌機の設置など利用者の利便性向上に向けたサービスを展開し、令和4年度にいたるまで満足度の向上につながっている。（運営方法変更前 H30 来館者アンケート 開館日に関する満足度 53.2%、開館時間に関する満足度 53.3%、全体的な満足度 59.7%）

**令和4年度取組みの実施状況 「地域と連携した魅力ある図書館づくり」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
乳児向けおはなし会	実施回数	9回	45回	500%
	参加者数	90名 (大人43名、子ども47名)	348名 (大人173名、子ども175名)	386.7%
出張おはなし会 (小学校対象)	実施回数	実施なし	4回	-
	参加者数	実施なし	137名	-
布絵本実績	所蔵数	59冊	62冊	105.1%
	貸出数	162回	236回	145.7%

- ・おはなし会について、令和4年度は小学校へのおはなし会を再開したほか、乳児向けおはなし会ではボランティアと連携して、週1回ペース程度の回数を実施することができた。来館者アンケートでは、読み聞かせの活動もとてもよく、子どものころよく聞きに行かせていただいた。とのご意見があった。
- ・布絵本制作ボランティアグループが作成する布絵本を、世田谷区内で唯一所蔵、貸出を行っている。毎年、新しい作品が作成されると、すぐに貸出される状況であり、利用者からは大変好評である。



**令和4年度の取組みに対する自己評価**

「安全で快適な居心地の良い図書館づくり」

- ・令和5年度から改築工事に着手するが、利用者からはレトロな雰囲気が良い。小さい時から勉強の目的に閲覧席を利用していた。といった声もいただき、歴史ある図書館として多くの利用者から親しまれてきたと感じている。また、来館者アンケートの「落ち着いて読書や勉強、考え事ができた」の項目では、前年比は微減しているが、区内の図書館としては高い数値である。これは開館日・開館時間が延長されたことや、閲覧席数が地域図書館として最多であり、中高生世代から大人まで様々な用途で利用いただいていることが考えられる。改築後についても、現状と同程度またはそれ以上の閲覧席数を維持するとともに、飲食できる空間の確保や、近隣の大学等と連携して中高生世代を対象とした学習支援等の交流イベントを検討するなど、これまで利用いただいている方も含め、多世代で滞在・交流できる居心地の良い図書館づくりに取り組んでいく。

「地域と連携した魅力ある図書館づくり」

- ・地域特性である「福祉のまち 梅丘」を踏まえ、子育て家庭を対象とした乳児向けおはなし会を、地域図書館としては回数も多く実施することができた。一方で、新型コロナウイルスによる影響や、職員数の減、改築工事に向けた準備等により、障害者や高齢者等の大人向けの事業の実施が不十分であった。改築後は、保健医療福祉の拠点である「うめとぴあ」や羽根木公園内にあるプレーパークなどの地域資源を活かして、様々な地域連携事業や資料の収集を展開していくことが、図書館の利用にもつながり魅力ある図書館になっていくと考える。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

- ・歴史があり、公園の中に位置している趣のある図書館で個人的に好きな図書館である。是非、そのあたりの図書館としての魅力をアピールするべきである。
- ・子ども向けの事業は、評価指標も示されており、充実しているようだが、子ども向けだけでなく、地域と連携したテーマも入っていると良い。

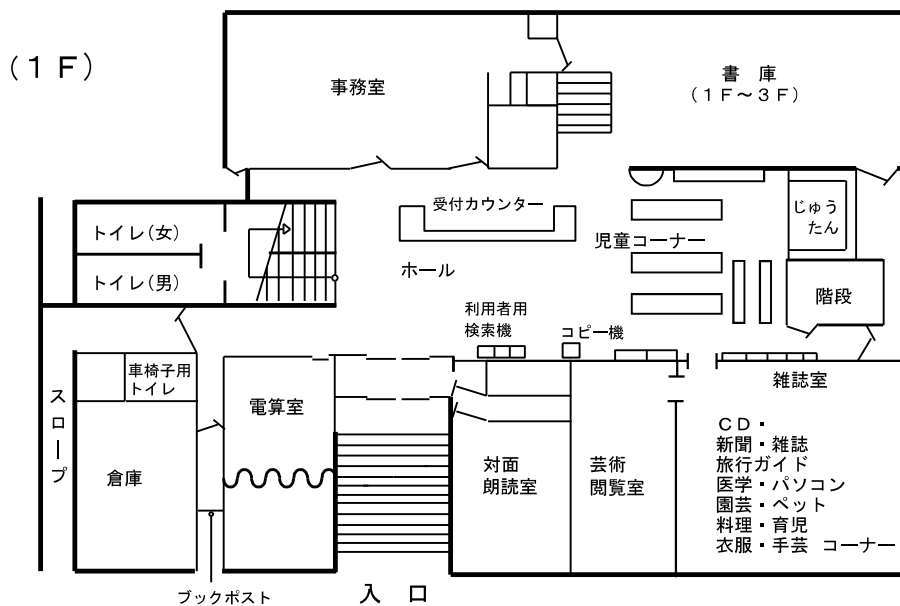
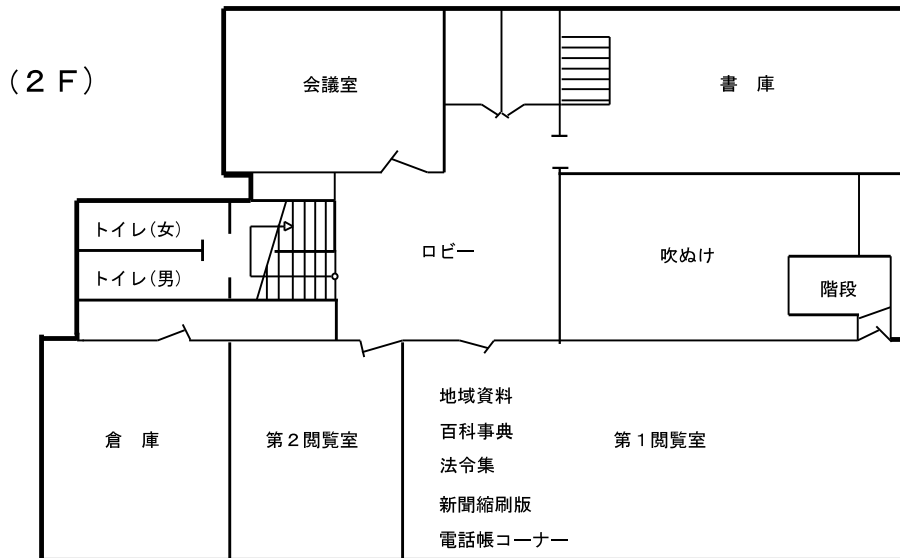
各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	2,154	3.4%	2,205	3.3%	2,268	3.3%	51	63
	哲学	2,276	3.6%	2,385	3.6%	2,458	3.6%	109	73
	歴史	6,874	10.8%	7,039	10.7%	7,239	10.6%	165	200
	社会科学	7,750	12.2%	8,281	12.6%	8,735	12.8%	531	454
	自然科学	4,597	7.2%	4,852	7.4%	5,160	7.6%	255	308
	工学	4,774	7.5%	4,772	7.2%	4,879	7.2%	-2	107
	産業	1,704	2.7%	1,758	2.7%	1,826	2.7%	54	68
	芸術	5,388	8.5%	5,485	8.3%	5,626	8.3%	97	141
	語学	1,293	2.0%	1,359	2.1%	1,395	2.0%	66	36
	文学	23,776	37.4%	24,670	37.4%	25,346	37.2%	894	676
	地域資料	2,427	3.8%	2,584	3.9%	2,677	3.9%	157	93
	その他	506	0.8%	530	0.8%	567	0.8%	24	37
	一般図書計	63,519		65,920		68,176		2,401	2,256
	児童図書	21,072 ( 24.7% )		21,558 ( 24.4% )		22,330 ( 24.5% )		486	772
	大活字本	858		839		769		-19	-70
	デジタル資料	16		16		16		0	0
<b>所蔵数合計</b>	<b>85,465</b>		<b>88,333</b>		<b>91,291</b>		<b>2,868</b>	<b>2,958</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	144,592		168,438		168,760		23,846	322
	児童資料	78,677		96,371		91,370		17,694	-5,001
	大活字本	685		794		641		109	-153
	デジタル資料	6		2		7		-4	5
	<b>貸出数合計</b>	<b>223,960</b>		<b>265,605</b>		<b>260,778</b>		<b>41,645</b>	<b>-4,827</b>
登録者数	一般	11,821		11,370		11,080		-451	-290
	児童	1,554		1,496		1,486		-58	-10
来館者数	-		-		-		-	-	
予約数	96,718		107,200		94,328		10,482	-12,872	
コピー枚数	9,379		10,257		18,405		878	8,148	
図書館職員数 (各4月1日現在)	19		19		20		0	1	

## 2. 地域図書館

### (1) 梅丘図書館

開設	昭和43年4月10日
所在地	代田4-38-10 (単独施設)
構造	鉄筋コンクリート地上2階地下1階建
床面積	1,545.9㎡
対面朗読室	1室
閲覧席	116席 (パソコン利用可能席: 12席、コンセント口数: 0)
資料数	図書資料 88,333
	音響資料 1,849
	合計 90,182





**令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）**

- \* 留意点 新型コロナ感染症の動向が十分見えない中、衛生面の制約下での設定・取組みとなった。
  - 「魅力的な環境づくり」
  - 「地域や他機関と連携した図書館づくり」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取組むか）**

「魅力的な環境づくり」

**課題** 玄関から細長く延びるワンフロアのため、館内全体の見通しがよくなく、特に奥まった場所の一般書の書架群や企画展示などがわかりにくい。合同庁舎内で目立たない。

**目標** 一般書の企画展示を工夫して配置・演出する。  
メリハリのある玄関・館内の装飾・表示などを施し、より立ち入りやすい雰囲気をつくる。

「地域や他機関と連携した図書館づくり」

**課題** 乳児健診会場と隣接している立地をより生かした行事運営。地元商店街等との地域連携。

**目標** 乳幼児向け行事への参加促進。コロナ明けの地域行事への参加復帰。

**令和4年度取組みの実施状況 「魅力的な環境づくり」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
図書企画展示コーナーの設定頻度（一般書）	14回	20回 （うち継続1）	143%
装飾・表示の改善	-	・玄関看板の設置 ・行事の立看板新設 ・児童コーナーの装飾アップなど	-

- ・ 毎月ごとの図書企画展示に加え、時宜に適したテーマ展示も随時に行った。ウクライナ侵攻への区声明や区議会反対決議等を踏まえた令和4年2月「国際紛争」コーナーは反響があり、4年度を経て現在まで継続展示（受付カウンター正面）。併置のパスファインダー「世田谷区の空襲」（当館主体で編集）は当館のみで異例の500部超の配布実績。
- ・ 数値化しにくいですが、他官公署の合意を得て無機質な合同庁舎ホールに、図書館表示や行事案内の立て看板を設置。児童コーナーは遠目にも目をひくよう、無色無装飾だった壁面に彩色・工作を施し、子ども連れの入館誘導の効果を実感できている。
- ・ その他、細かい禁止規定の連なる掲示類を一掃し、シンプルな意匠によるマナー表示に切り替えたところ、騒ぎなどへの苦情が減少するなど相互マナーと美観の向上に役立っている。

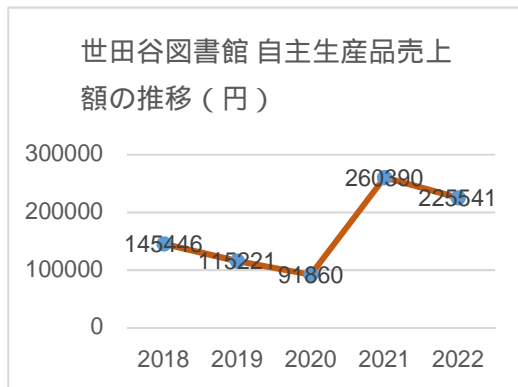


**令和4年度取組みの実施状況 「地域や他機関と連携した図書館づくり」**

\* 行事の数値変動についてはR3年度の休止期間を考慮する必要がある。

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
乳幼児向け行事への参加促進	赤ちゃんお話し会（月1回）	194名	440%
	はじめての絵本（月3回）	248名	155%
自主生産品（福祉作業所等）の販売促進	260,390円	225,541円	87%
幕末維新まつり参加	（中止） 館内展示のみ	（中止） 館内展示と講座	

- ・母子保健法による乳幼児健診(3か月・1歳半・3歳等)等をとらえ、図書館認知と利用促進をはかるため、2事業を実施。3年度はコロナ対策のため「赤ちゃんお話し会」は3か月間のみ。「はじめての絵本」は行事形式から自由参観形式に切り替えて継続維持。4年度の「赤ちゃんお話し会」は参加順調で、定員超のため急遽2回公演も2度あった。ともに館員の積極的な声かけが功を奏しており、今後の潜在的な需要への対応を検討している。
- ・自主生産品販売は、受託事業者事業(収益はすべて生産者/障害者就労施設へ)。R4年度は生産事情で入荷停滞し、本来はR3年度越えの収益も見込めた実績。フロア奥の売り場を受付カウンター横に移設し、キャンペーン企画などで販売促進。団体自体の紹介PR展示を行い、新規の大量受注も喚起。区障害福祉部からコロナ禍の福祉就労では異例の伸長だとして見学・聴取を受けた。



地域社会との繋がり の表現ともなった。

- ・地元商店街主催の幕末維新まつり自体は4年度も中止となったが、館内展示と区立郷土資料館の学芸員によるミニ歴史講座(10名参加)を開催して地域特性事業を継続。大学関係等の地域連携を調査検討する年度にもあてた。その結果、R5年度は郷土資料館とも実務連携を保ち、商店街まつりの参加も再興、国士館大学総務課と文学部教育学科と連携・協力を得て2つの企画実施に至る。

### 令和4年度取組みに対する自己評価

いずれも多様化する利用者の態様とニーズをとらえた方策を、中期的な観点から講ずる必要がある。

#### 「魅力的な環境づくり」

- ・一定の前進を見ることができたが、「利用者の目線にたった」環境づくりの改善においてはセルフプランニングだけでは限界もある。今後は他館の好事例をより研究し、利用者や学識経験者からの意見を仰ぐなどして、利用者参加型を視野に入れながら改善をはかる。

#### 「地域や他機関と連携した図書館づくり」

- ・地域の各チャンネルとのパートナーシップ形成においては力不足を認めない。各企画については発展性の薄い単発物のみならず、経年ごとに参加の輪が広がる成熟過程を伴うプランニングが特に求められる。~~また、所蔵資料の収集・構成にもそれらテーマ性をより反映させるべき。~~
- ・その他、他機関との連携として、行政連携の一環で特別支援教育に関する行政レファレンスを当館で受けている。令和4年度後半から特別支援教育に関する資料収集に努め、利用者の反応が非常に高く、利用者のニーズが分かるきっかけにもなり、所蔵の充実にもつながった。
- ・幕末維新などの蔵書を改めて検証し、購入だけでなく、他館で所蔵するそれらに類する資料を当館で集約して展示を行うなど、所蔵資料の収集・構成にもテーマ性をより反映させていきたい。

### 図書館運営協議会からの意見・提案

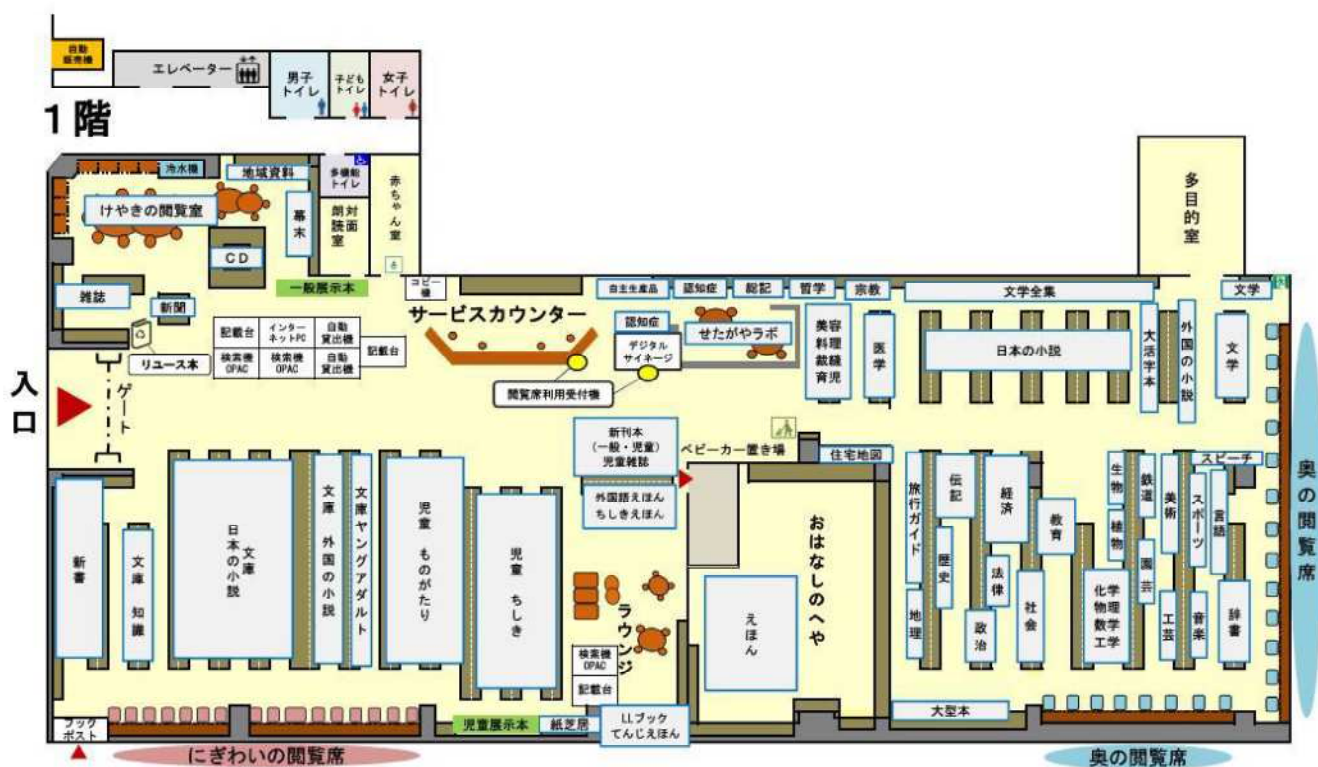
- ・「地域や他機関と連携した図書館づくり」に記載の指標は、乳幼児向けの行事のほかにも自主生産品、幕末維新まつりの参加などバラエティーがあり、バランスも取れている。

各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,850	2.4%	1,802	2.3%	1,838	2.3%	-48	36
	哲学	2,436	3.2%	2,492	3.2%	2,572	3.2%	56	80
	歴史	6,057	7.9%	5,995	7.6%	6,284	7.8%	-62	289
	社会科学	8,985	11.7%	9,234	11.7%	9,540	11.8%	249	306
	自然科学	4,608	6.0%	4,834	6.1%	5,110	6.3%	226	276
	工学	5,387	7.0%	5,558	7.1%	5,738	7.1%	171	180
	産業	1,774	2.3%	1,833	2.3%	1,904	2.4%	59	71
	芸術	5,373	7.0%	5,464	6.9%	5,574	6.9%	91	110
	語学	1,074	1.4%	1,111	1.4%	1,163	1.4%	37	52
	文学	36,185	47.2%	37,223	47.3%	37,629	46.7%	1,038	406
	地域資料	1,899	2.5%	1,946	2.5%	2,033	2.5%	47	87
	その他	1,108	1.4%	1,133	1.4%	1,187	1.5%	25	54
	一般図書計	76,736		78,625		80,572		1,889	1,947
	児童図書	23,368 ( 23.3% )		24,235 ( 23.5% )		25,210 ( 23.7% )		867	975
	大活字本	377		377		372		0	-5
	デジタル資料	15		15		15		0	0
<b>所蔵数合計</b>	100,496		103,252		106,169		2,756	2,917	
図書資料 貸出数	一般図書	190,791		219,648		229,766		28,857	10,118
	児童資料	128,678		153,928		156,340		25,250	2,412
	大活字本	621		721		544		100	-177
	デジタル資料	2		4		0		2	-4
	<b>貸出数合計</b>	320,092		374,301		386,650		54,209	12,349
登録者数	一般	13,953		13,604		13,967		-349	363
	児童	2,315		2,358		2,443		43	85
来館者数	258,727		275,647		316,077		16,920	40,430	
予約数	96,939		107,096		99,286		10,157	-7,810	
コピー枚数	14,237		14,699		17,160		462	2,461	
図書館職員数 (各4月1日現在)	19		21		21		2	0	

## (2) 世田谷図書館

開設	昭和25年10月1日（平成28年9月1日新館開館）
所在地	若林4-22-13
構造	複合施設名称『世田谷合同庁舎』 鉄筋コンクリート地上6階地下1階建 （図書館は地上1階部分の一部）
床面積	965.64㎡（図書館部分）
対面朗読室	1室
閲覧席	51席（パソコン利用可能席：51席、コンセント口数：37）
資料数	図書資料 106,169 音響資料 3,008 合計 109,177



玉川台図書館（住所：玉川台1-6-15 運営体制：直営）

令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）

- 「大人の学びを豊かにする図書館」
- 「地域に根差した魅力あふれる図書館」

運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取組むか）

「大人の学びを豊かにする図書館」

**課題** ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、イベントや朗読会など、開催・集客の難しさがあった。

・テーマ本の設定など、普段陽の目を見ない資料に光を当てるような工夫が必要。

**目標** ・大人を対象にした朗読会・講演会などの事業をできる限り実施する。  
 ・様々な分野をテーマとした本の展示を充実させ、利用者のその分野に興味を持ってもらうように取り組む。

「地域に根差した魅力あふれる図書館」

**課題** 来年開設50周年を迎えるにあたり、地域に根差した図書館として地域資料の充実や地域との連携を推進していく必要がある。

**目標** 地域資料の充実に努めるほか、新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止となっていた地域と連携した事業の実施など、地域に根差した魅力ある図書館を目指す。

令和4年度取組みの実施状況 「大人の学びを豊かにする図書館」

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
美術講演会（年1回開催）	募集人数	40名	40名	100%
	参加者数	24名	20名	83%
大人の朗読会	実施回数	4回	6回	150%
	参加者数	28名	94名	335%
テーマ本展示	展示回数	6回	7回	116%

・美術講演会について、世田谷美術館の元副館長 勅使河原純氏に講演を依頼。美術館のパンフレット配布など美術館のPRと、図書館の世田谷美術館コーナーのPRも行う。4年度はコロナの影響で開催時期が9月にずれ込んだことで、募集人数・参加人数が少なくなっている。

・美術講演会に参加した方からは「感性が磨かれる気がした」「見たことのある絵や造形も次回は知識を覚えて眺めたい」といった声をいただいた。

・朗読を楽しむ会「言の葉」による大人のための朗読会を隔月1回（奇数月第二水曜）開催した。子どものおはなし会との違いを明確にするために、昨年までの「大人のおはなし会」という名称を「大人の朗読会」に変更。参加者がより参加しやすくなるように、開催時間を午前から午後へ変更した。

・テーマ本展示については、「日本エッセイスト・クラブ賞」や「都内の史跡めぐり」、「ちょっとガンについて考えてみる」など、様々な分野のテーマを設定して本の展示を行った。



美術講演会の様子

**令和4年度取組みの実施状況 「地域に根差した魅力あふれる図書館」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
地域資料蔵書数（一般図書地域資料）		1,733 点	1,760 点	101.6%
芸術祭・コミュニティまつり	リユース本 提供数	なし	111 冊	
健康貯金スタンプラリー	開催期間	なし	4 1 日	
	参加者数		180 名	
お正月あそべあそべまつり	リユース本 提供数	なし	187 冊	

- ・世田谷美術館と連携し、地域資料の収集を行い、令和3年度に比べ蔵書数は増加した。
- ・芸術祭・コミュニティまつりは、玉川台区民センター主催で、例年、芸術祭とコミュニティまつりが別々に実施しているが、新型コロナウイルスの影響により令和4年度は同時に実施した。図書館はリユース本の提供を行った。
- ・用賀あんしんすこやかセンター主催の健康貯金スタンプラリーのステーションとして協力した。普段、図書館利用のない方にも、立ち寄っていただける機会を広げた。
- ・玉川台区民センターと児童館が共催でお正月あそべあそべまつりを行っている。例年、もちつきなどのお正月行事だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で3年度は開催なし、4年度も飲食なしで行われた。図書館としても協力して、主に児童本を中心としたリユース本を提供した。



健康貯金スタンプラリーのステーションとして協力

**令和4年度の取組みに対する自己評価**

「大人の学びを豊かにする図書館」 「地域に根差した魅力あふれる図書館」

玉川台図書館は1階区民センター、2階児童館という複合施設であり、センターの運営協議会も加わった中で、全体のイベントなどが行われている。その他、其々のイベントでも、地域との関わりを広げるべく、努力している。

地域に根差した図書館ということで、近隣地域の資料収集、特に世田谷美術館とは、事業運営に関する協定を平成23年から結んでおり、展示会の図録などを多数寄贈いただいている。今後の課題としては、出版数の少ない近隣地域資料を、どのように充実させていくかということと、限られた書架で特性を出し、維持していくための工夫が必要となっているということが考えられる。この2点を中心に、従来の図書館サービスをしっかりと行なっていくことが重要と考えている。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

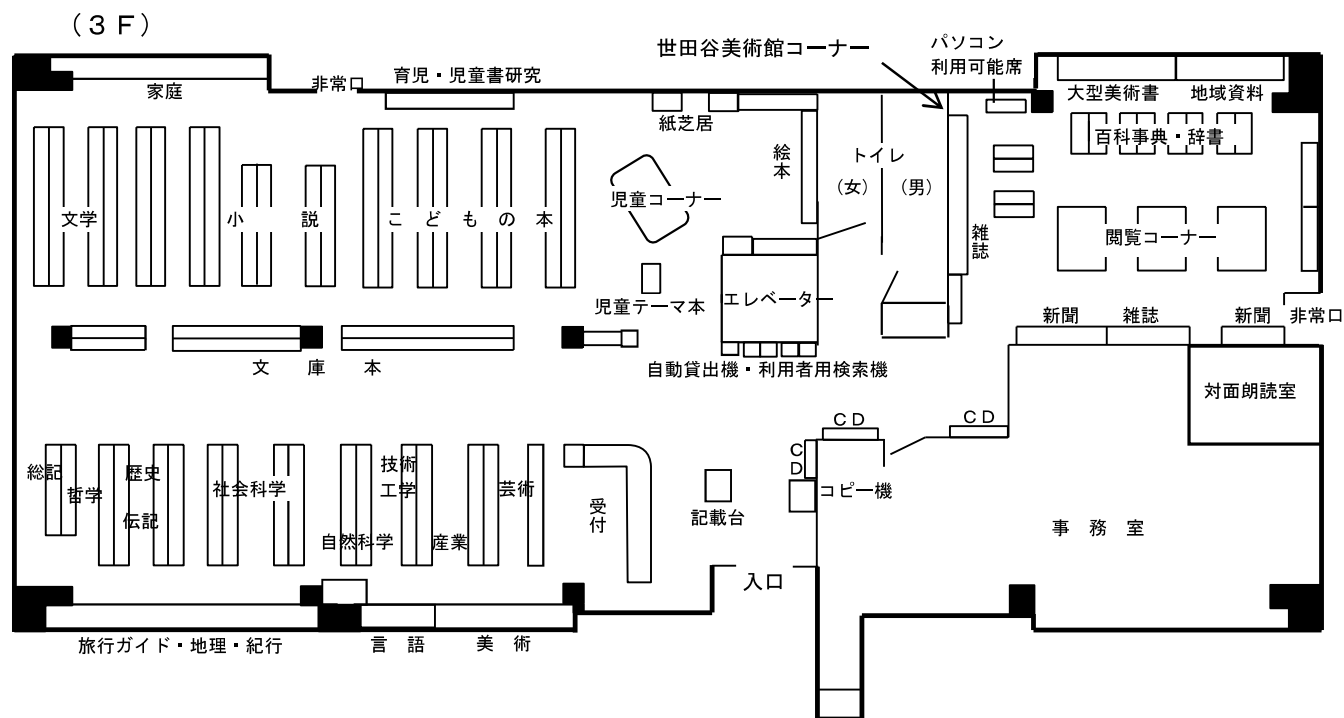
- ・玉川台図書館に行くと、子どもたちの読書リーダーのポップがあり、その他にも職員のお勧め本などを紹介しており非常に良いと感じた。一方で、ファイルに綴ってあったが少しわかりづらいので、利用者に手にとってもらえるような展示の工夫がなされると良い。

各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,310	1.9%	1,258	1.9%	1,224	1.9%	-52	-34
	哲学	2,378	3.5%	2,332	3.6%	2,331	3.5%	-46	-1
	歴史	6,386	9.4%	6,004	9.2%	6,113	9.2%	-382	109
	社会科学	7,677	11.3%	7,120	10.9%	7,259	11.0%	-557	139
	自然科学	3,687	5.4%	3,464	5.3%	3,556	5.4%	-223	92
	工学	6,087	9.0%	5,603	8.6%	5,662	8.6%	-484	59
	産業	1,799	2.7%	1,690	2.6%	1,666	2.5%	-109	-24
	芸術	6,237	9.2%	5,975	9.2%	6,039	9.1%	-262	64
	語学	1,199	1.8%	1,198	1.8%	1,222	1.8%	-1	24
	文学	27,740	41.0%	27,646	42.4%	28,031	42.4%	-94	385
	地域資料	2,655	3.9%	2,444	3.7%	2,484	3.8%	-211	40
	その他	531	0.8%	495	0.8%	534	0.8%	-36	39
	一般図書計	67,686		65,229		66,121		-2,457	892
	児童図書	25,906 ( 27.6% )		26,061 ( 28.5% )		24,874 ( 27.2% )		155	-1,187
	大活字本	274		260		268		-14	8
デジタル資料	25		25		25		0	0	
<b>所蔵数合計</b>	<b>93,891</b>		<b>91,575</b>		<b>91,288</b>		<b>-2,316</b>	<b>-287</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	161,289		191,760		190,749		30,471	-1,011
	児童資料	135,383		178,626		172,525		43,243	-6,101
	大活字本	395		552		392		157	-160
	デジタル資料	24		6		2		-18	-4
	<b>貸出数合計</b>	<b>297,091</b>		<b>370,944</b>		<b>363,668</b>		<b>73,853</b>	<b>-7,276</b>
登録者数	一般	8,819		8,561		8,530		-258	-31
	児童	2,925		2,920		2,818		-5	-102
来館者数	-		161,790		166,686		-	4,896	
予約数	118,458		135,735		128,997		17,277	-6,738	
コピー枚数	7,937		8,414		8,733		477	319	
図書館職員数 (各4月1日現在)	21		21		20		0	-1	

## (5) 玉川台図書館

開設	昭和48年6月1日
所在地	玉川台1-6-15
	複合施設名称 『玉川台区民センター』
構造	鉄筋コンクリート地上3階地下1階建 (図書館は地上3階部分)
床面積	689㎡(図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	20席(パソコン利用可能席:2席、コンセント口数:0)
資料数	図書資料 91,288
	音響資料 3,535
	合計 94,823





烏山図書館 (住所：南烏山6-2-19 烏山区民センター4階 運営体制：指定管理)

令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)

「図書館利用の機会を創出する事業の実施」

「図書館の利便性を高める環境づくり」

運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取組むか)

「図書館利用の機会を創出する事業の実施」

**課題** 地域に根ざした身近な図書館として感じられるよう、新型コロナウイルス感染症に配慮しつつ、利用者の課題解決や図書館利用につながる事業を実施していく必要がある。

**目標** これまでに実施していなかった新たな事業に取り組むなど、図書館利用につながる企画等を展開する。

「図書館の利便性を高める環境づくり」

**課題** 烏山図書館は好立地で利用も多く、利用者のニーズに応えるために図書館の利便性を高める取組みが必要である。

**目標** 指定管理者制度導入に伴い、開館時間の延長を行うほか、コロナ禍でも安心して利用できる環境を整備し、図書館の利便性を高める取組みを行う。

令和4年度取組みの実施状況 「図書館利用の機会を創出する事業の実施」

取組みに関する指標	R3	R4	前年比	
主な講座・イベント				
からすのなぞときおはなし かい (蘆花まつりと連携事業)	未実施	参加者 38名	-	
はじめてのタブレット PC 講習会	未実施	募集(定員)数 10名	参加者 8名	
楽しいプログラミング教室 みんなで Viscuit	未実施	募集(定員)数 20名程度	参加者 19名	
本の世界に入ってみよう	未実施	募集(定員)数 24名程度	参加者 23名	
一般向け企画展示	回数	6回	15回	250%
子ども向け企画展示	回数	11回	14回	127%
デジタルサイネージ	未設置	新たに設置	-	-



- ・コロナ禍の状況に注意しながら、新規の自主事業を積極的に実施した。上記以外にも、「ボードゲームで認知機能を活性化しよう!」、「わくわく本の福袋」「烏山図書館出前寄席」などの新たな取り組みを多く行った。事業ごとのアンケートでは概ね高評価をいただき、利用者からの期待を感じられた。
- ・烏山図書館の「顔」ともいえるエレベーター前のガラススペースでの展示を隔月での入替から毎月へと変更し強化した。飾り付けにも工夫を凝らして利用者の目を惹き、関心を持っていただいた。
- ・広報活動として、図書館だよりを発行、オンラインプラットフォーム note を開設し、積極的な情報発信に努めた。

- ・図書館の出入口にデジタルサイネージを設置し、企画展示やイベントについての図書館の情報に加えて区のお知らせや近隣の公共機関からの依頼による地域の情報も発信している。

**令和4年度取組みの実施状況 「図書館の利便性を高める環境づくり」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
開館日に対する満足度 (来館者アンケートより)	64.7% (満足・やや満足合算)	78.1% (満足・やや満足合算)	120.7%
開館時間に対する満足度 (来館者アンケートより)	60.7% (満足・やや満足合算)	75.1% (満足・やや満足合算)	123.7%
図書館除菌機		利用回数：8,253回	
区内障害者施設自主生産品の販売		販売額：63,900円	

- ・令和4年度から開始した開館時間の延長に関しては大きな混乱なく、滞在型の利用が多く見受けられる。

火～土曜日：午前9時～午後9時、日・月曜日、祝・休日：午前9時～午後8時（令和3年度以前：火～日曜日は午後7時まで、月曜日、祝・休日は午後5時まで）

- ・利用者がより図書館を安心して利用いただくため、図書除菌機「和みの館」を設置した（紫外線により同時に10冊まで除菌可能）。
- ・区内障害者施設と連携し、図書館内で区内障害者施設の自主生産品の展示・販売を行った。
- ・新型コロナウイルス感染症対策としてソーシャルディスタンスを周知する館内掲示や、図書館利用にあたってピクトグラムを用いたサイン表示を行った。



図書除菌機

ピクトグラムを用いたサイン表示

**令和4年度の取組みに対する自己評価**

**「図書館利用の機会を創出する事業の実施」**

- ・実施した取組みは児童向けを中心にたいへん好評で「次回も開催を」とのご要望が多かった。地域の連携に関しては、お声がけをいただいたものにとどまったことを反省している。今後は、もっと地域に溶け込み、図書館側が主体的に企画したものを、地域の皆様と取り組んでいきたい。

**「図書館の利便性を高める環境づくり」**

- ・アンケート結果だけでなく、利用者から直接時間延長に対してお礼の言葉もカウンターなどで頂戴し、成果があったと捉えている。図書除菌機は、絵本を借りる方によくご利用いただいている傾向にあり、徐々に利用する方が増えている。その他、障害者施設自主生産品の取組みやサイン表示を工夫するなど、図書館の利便性の高い図書館として認知していただくよう努力している。
- ・デジタルサイネージは館内でのブラウジングを楽しむきっかけづくりを担っている。利用者の多くはエレベーターの待ち時間にご覧になられている様子である。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

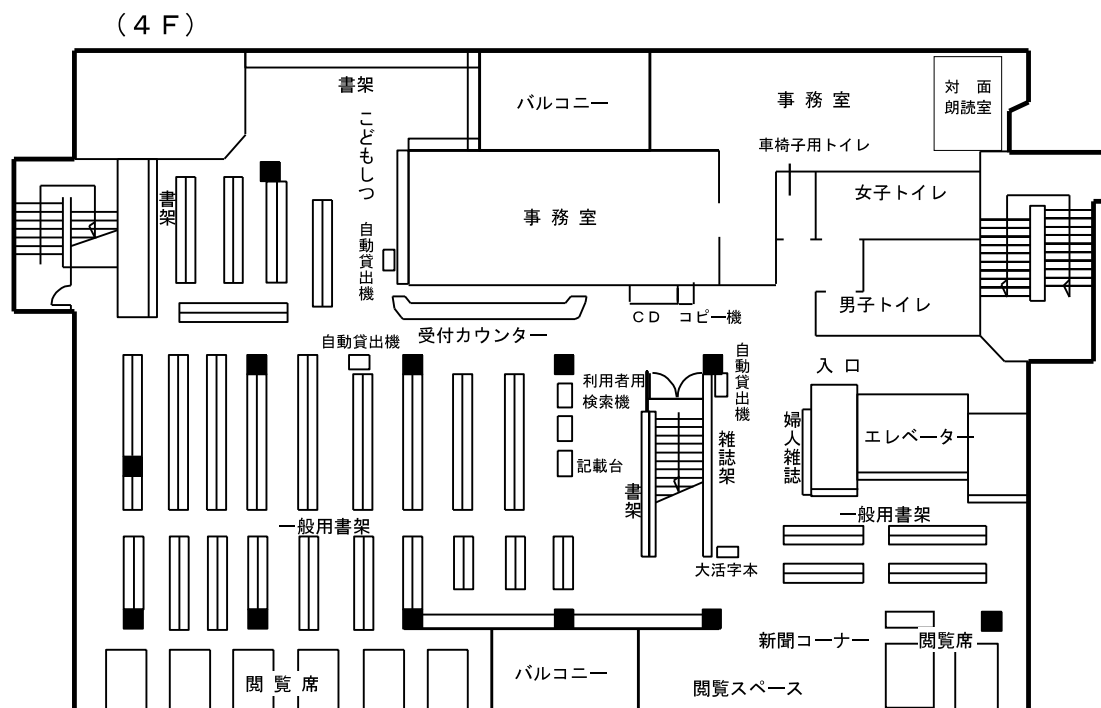
- ・図書館利用の機会を創出する事業について大変魅力的である。一方で、今まで図書館に関心がなかったが、これを機会に図書館に行ってみようという人がいるかを検証するべきであり、新たな利用者につながるのであれば、アピールしていくべきである。
- ・図書館利用の機会を創出するには、どういう形で発信・告知をしていくか、従来のやり方を超えていかない限り難しい課題であり、今後の大きな目標として持ってほしい。

各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,754	2.5%	1,781	2.6%	1,770	2.6%	27	-11
	哲学	3,251	4.7%	3,315	4.9%	3,332	4.9%	64	17
	歴史	6,197	9.0%	6,022	8.8%	6,146	9.0%	-175	124
	社会科学	9,592	13.9%	9,750	14.3%	9,861	14.4%	158	111
	自然科学	4,275	6.2%	4,410	6.5%	4,478	6.6%	135	68
	工学	5,305	7.7%	5,219	7.7%	5,363	7.8%	-86	144
	産業	1,780	2.6%	1,799	2.6%	1,881	2.8%	19	82
	芸術	5,680	8.2%	5,751	8.4%	5,895	8.6%	71	144
	語学	1,473	2.1%	1,500	2.2%	1,506	2.2%	27	6
	文学	27,179	39.4%	26,000	38.2%	25,478	37.3%	-1,179	-522
	地域資料	2,087	3.0%	2,126	3.1%	2,193	3.2%	39	67
	その他	436	0.6%	441	0.6%	435	0.6%	5	-6
	一般図書計	69,009		68,114		68,338		-895	224
	児童図書	27,043 ( 28.0% )		27,080 ( 28.3% )		26,847 ( 28.1% )		37	-233
	大活字本	445		467		440		22	-27
	デジタル資料	12		12		11		0	-1
<b>所蔵数合計</b>	<b>96,509</b>		<b>95,673</b>		<b>95,636</b>		<b>-836</b>	<b>-37</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	250,715		273,649		290,960		22,934	17,311
	児童資料	121,072		144,876		155,695		23,804	10,819
	大活字本	542		648		956		106	308
	デジタル資料	12		4		9		-8	5
	<b>貸出数合計</b>	<b>372,341</b>		<b>419,177</b>		<b>447,620</b>		<b>46,836</b>	<b>28,443</b>
登録者数	一般	19,360		18,353		17,885		-1,007	-468
	児童	2,756		2,682		2,575		-74	-107
来館者数	-		-		383,287		-	-	
予約数	176,226		194,004		189,107		17,778	-4,897	
コピー枚数	18,850		17,198		22,374		-1,652	5,176	
図書館職員数 (各4月1日現在)	27		28		25		1	-3	

## (7) 烏山図書館

開設	昭和54年10月2日
所在地	南烏山6-2-19
	複合施設名称 『烏山区民センター』
構造	鉄筋コンクリート地上4階地下1階建 (図書館は地上4階部分)
床面積	1,079㎡ (図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	56席 (パソコン利用可能席: 56席、コンセント口数: 12)
資料数	図書資料 95,636
	音響資料 3,605
	合計 99,241



**令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)**

「地域に根ざした図書館づくり」

「利用者ニーズに応える図書館運営」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取組むか)**

「地域に根ざした図書館づくり」

**課題** 駅から離れており、利用が近隣の住民に固定しがちだが、地域の方々と連携し、学校や児童館と協力して、幅広い層に働きかけ、地域の活性化の拠点となることが求められている。

**目標** 区民センターや児童館との共催イベントを通じて、図書館をアピールし、利用者層の拡大を図る。また、出張おはなし会や、図書館見学・職場体験の受入など学校との連携を強化する。

「利用者ニーズに応える図書館運営」

**課題** 社会全体の活字離れが進むなか、図書館の魅力を発信し、利用者ニーズに応える蔵書を収集することで、読書文化を守り、利用者に情報や知識を届け、より豊かな生活を手に入れられる図書館をつくっていくことが求められている。

**目標** 展示コーナーにおいて図書館の特色を生かした魅力を発信するとともに、障がい者・高齢者・多文化サービスの充実を図る。さらに利用者のニーズを反映した資料収集を行う。

**令和4年度取組みの実施状況 「地域に根ざした図書館づくり」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
おはなし会	実施回数	15回	56回	373%
	参加人数	107名	563名	526%
図書館見学	実施回数	アンケートのみ	1校	
	参加人数		108名	
区民センター・児童館との共催行事	実施回数	休止	4回	
	参加人数		281名	
出張おはなし会	実施回数	休止	2校6公演	
	参加人数		231名	
区立小・中学校への調べ学習支援貸出実績	貸出回数	18件	18件	100%
	貸出冊数	690冊	684冊	99.1%

- ・区民センター・児童館との共催行事は、敬老の日記念(近所のデイホームに渡すプレゼントを区民と作成)・クリスマス会(会場運営等)・新年子どもまつりと深沢文化祭(リユース本の配布コーナー)を行った。
- ・出張おはなし会では小学校2校におもむき、2年生向けに手あそびや読み聞かせを行った。
- ・子ども読書リーダー(小学生3名)を受入れし、継続的に図書館業務に参加してもらった。
- ・小学校中堅教諭資質向上研修1名と中学生職場体験2名を受け入れた。
- ・建物内にある深沢児童館にスタンプカードを配布してもらい、図書館に持ってきた子どもたちにリユース本や工作などの入った福袋をプレゼントした(夏のふかふかキャンペーン)。(201袋)

**令和4年度取組みの実施状況 「利用者ニーズに応える図書館運営」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
一般・児童資料 貸出数	一般	140,892冊	143,305冊	101.7%
	児童	143,065冊	147,536冊	103.1%
本の種類や数についての満足度 (来館者アンケートより)		76.1% (満足・やや満足・普通合算)	83.6% (満足・やや満足・普通合算)	109.8%

- ・児童文学作家中川李枝子氏の著書を集めた展示コーナー「ぐりとぐらコーナー」があり、著書を幅広く収集している(200冊程度)が、特に代表作の「ぐりとぐら」に関しては、外国語に翻訳された6ヶ国語の絵本や点字版も所蔵している。
- ・令和4年10月に中川李枝子氏が名誉区民に顕彰されたため、コーナーの装飾でお祝いをした。
- ・利用者の子どもたちが書いた、中川李枝子氏にあてたお手紙を中央図書館経由で送ったところ、インタビューが実現し、中央図書館発行の広報誌「ざ・ちゅうおうふれす」で特集され特別な記念となった。
- ・LLブック(記号や表現を工夫したわかりやすく読みやすい本)のコーナーを新設した。LLブックは、コーナーをつくり、まとめておくことで利用者の興味をひき、貸出が増えた。さわれる絵本や点字の本もあり、配慮が必要な方への理解を広めることができた。
- ・書架に近隣の東京学芸大学附属世田谷中学校の生徒たちが書いたおすすめ本のPOPを飾った。
- ・選書は偏らないよう複数人で行い、特に、自館の予約が多いものやレファレンスに役立つものを積極的に受入している。また、除籍のときは、貸出回数や、本の内容など考慮するようにしている。



ぐりとぐらコーナー



LLブックコーナーの表示

## 令和4年度取組みに対する自己評価

### 「地域に根ざした図書館づくり」

- ・コロナ禍で休止していたイベントを、規模を縮小しながら再開した。制限のあるなかで、地域の活気を取り戻しはじめることができた。図書館見学後に、子どもたちが個別に遊びにきたので、図書館に興味を持ってくれた様子だった。行事を通じて、多くの子どもたちに、本の楽しさや読み聞かせの面白さを伝えることができた。また、調べ学習等を通じて、教育支援に貢献することができた。

### 「利用者ニーズに応える図書館運営」

- ・職員のアイデアで、中川李枝子氏への手紙やLLブックコーナーの新設などさまざまな企画を実施し、図書館独自の魅力については、利用者に伝えることができた。企画に参加してもらうことで、利用者にとって「自分の図書館」として親しみを感じてもらえた。
- ・資料収集については、特に、深沢図書館の児童書に関しては、一般書の貸出数を上回り、充実している。また、令和4年度利用者アンケートの「本の種類や数に対する満足度」については、規模の小さい館の中では、「満足」・「不満」どちらも少なく、中程度の評価が多いことから、偏りなく収集はできていると考えるが、今後、利用者のニーズをとらえ、「満足」の評価が増えるよう、バランスをとりながら厳選したものを収集していきたい。

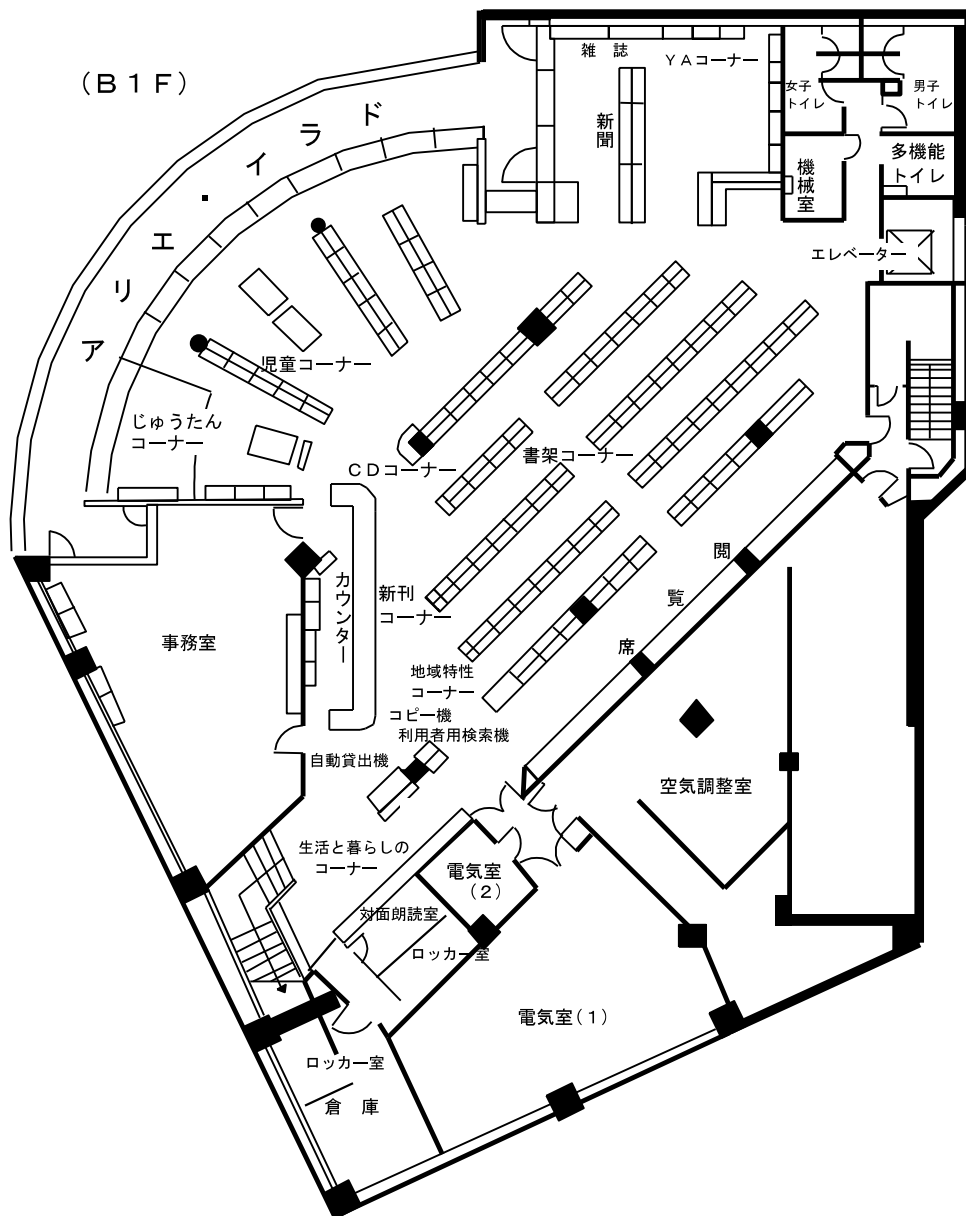
## 図書館運営協議会からの意見・提案

- ・深沢図書館は図書館部分が狭く、図書館の居場所をつくるための一つの提案として、利用の多い分野の資料だけを残し、その他の資料は中央図書館に移管するという方法もあるのではないかと。
- ・施設が狭いということだが、来館者アンケートでは深沢図書館の全体的な満足度が大きく上昇しており、資料の満足度も上がっている。こういった数値の変動にも触れられると良い。

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,103	2.1%	1,106	2.1%	1,058	2.0%	3	-48
	哲学	1,716	3.2%	1,800	3.3%	1,688	3.2%	84	-112
	歴史	4,397	8.2%	4,274	7.9%	4,245	8.0%	-123	-29
	社会科学	6,314	11.8%	6,325	11.8%	6,122	11.6%	11	-203
	自然科学	3,347	6.2%	3,390	6.3%	3,348	6.3%	43	-42
	工学	5,632	10.5%	5,756	10.7%	5,686	10.8%	124	-70
	産業	1,487	2.8%	1,499	2.8%	1,438	2.7%	12	-61
	芸術	4,712	8.8%	4,784	8.9%	4,690	8.9%	72	-94
	語学	1,179	2.2%	1,179	2.2%	1,156	2.2%	0	-23
	文学	21,377	39.9%	21,364	39.7%	21,234	40.2%	-13	-130
	地域資料	1,784	3.3%	1,824	3.4%	1,598	3.0%	40	-226
	その他	506	0.9%	509	0.9%	527	1.0%	3	18
	一般図書計	53,554		53,810		52,790		256	-1,020
	児童図書	25,916 ( 32.4% )		25,463 ( 31.9% )		26,045 ( 32.8% )		-453	582
	大活字本	551		533		511		-18	-22
デジタル資料	14		14		10		0	-4	
<b>所蔵数合計</b>	<b>80,035</b>		<b>79,820</b>		<b>79,356</b>		<b>-215</b>	<b>-464</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	121,131		140,892		143,305		19,761	2,413
	児童資料	117,892		143,065		147,536		25,173	4,471
	大活字本	400		369		530		-31	161
	デジタル資料	1		7		7		6	0
	<b>貸出数合計</b>	<b>239,424</b>		<b>284,333</b>		<b>291,378</b>		<b>44,909</b>	<b>7,045</b>
登録者数	一般	7,532		7,394		7,328		-138	-66
	児童	2,315		2,348		2,320		33	-28
来館者数	-		186,597		197,099		-	10,502	
予約数	89,317		97,951		92,408		8,634	-5,543	
コピー枚数	7,594		8,932		12,596		1,338	3,664	
図書館職員数 (各4月1日現在)	17		18		19		1	1	

## (9) 深沢図書館

開設	昭和56年7月19日
所在地	深沢4-33-11
構造	複合施設名称 『深沢区民センター』 鉄筋コンクリート地上2階地下1階建 (図書館は地下1階部分)
床面積	622m <sup>2</sup> (図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	12席 (パソコン利用可能席: 4席、コンセント口数: 0)
資料数	図書資料 79,356 音響資料 2,638 合計 81,994





**令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)**

「利用者ニーズと地域特性を踏まえた蔵書の構成」

「常に親切で丁寧な接客を意識した窓口対応」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取組むか)**

「利用者ニーズと地域特性を踏まえた蔵書の構成」

**課題** 幅広い年齢層の方に利用していただいているが、主な利用者層のニーズを把握するとともに、地域特性等も踏まえた蔵書構成を図っていく必要がある。

**目標** 主な利用者層や幅広い年齢層のニーズを意識した選書を行う。また、近隣の小中学校との連携を図り、地域に要望のある蔵書構成を図っていく。

「常に親切で丁寧な接客を意識した窓口対応」

**課題** 新型コロナウイルス感染症対策により、マスクなどの着用により表情が伝わりにくく、利用者との接し方に難しさを感じるがあった。

**目標** 利用者には不快のないよう、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にも考慮し、親切で丁寧な接客を行う。

**令和4年度取組みの実施状況 「利用者ニーズと地域特性を踏まえた蔵書の構成」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
認知症講演会 (認知症当事者による絵本の紹介や読み聞かせの実施)		参加者 56名	
地域資料蔵書数	993点	1,031点	103.8%
本の種類や数についての満足度 (来館者アンケートより)	56.3% (満足・やや満足)	70.7% (満足・やや満足)	125.6%
探していた情報や地域を得ることができた (来館者アンケートより)	79.1% (そう感じる・やや感じる)	80.4% (そう感じる・やや感じる)	101.6%

- ・令和4年度より経堂地区の認知症希望条例アクションチームに図書館として参加している。チームにおける図書館としての活動で、3月に認知症講演会 (図書館での課題解決事業でもある) を行い、その際、公益社団法人認知症の人と家族の会から出ている推薦図書のリストをもとに、区内に所蔵のない認知症関連の図書を購入した。
- ・地域資料として、近隣に在住していた俳優の森繁久彌氏に関する資料を収集した。
- ・主な利用者である高齢者を対象とした蔵書のほか、児童本や文学等の幅広い層を対象とした蔵書の収集を図った。



森繁久彌コーナー

**令和4年度取組みの実施状況 「常に親切で丁寧な接客を意識した窓口対応」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
図書館職員の接遇の満足度 (来館者アンケートより)	60.9% (満足・やや満足)	76.1% (満足・やや満足)	125%
大声で騒いだり、館内を走り回るなど不適正な利用者への職員対応の満足度(来館者アンケートより)	33.2% (満足・やや満足)	41.3% (満足・やや満足)	124.4%
図書館内の居心地についての満足度(来館者アンケートより)	41.4% (満足・やや満足)	56.5% (満足・やや満足)	136.5%

- ・職員の接遇について、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、利用者に不快感を与えないよう丁寧な接遇を心掛けた。
- ・レファレンスやクレームとなった事例を職員内で共有し、今後の対応について検討を行った。
- ・図書館内の居心地の良さを保つために、受付前の閲覧席の状況に気を配り、不適正な利用者への対応に努めた。

**令和4年度の取組みに対する自己評価**

**「利用者ニーズと地域特性を踏まえた蔵書の構成」**

- ・スペース的に専用のコーナーを設ける余裕はないが、図書館が入っている区民センターの運営協議会で、認知症講演会の要望があがっていたので、引き続き認知症関連図書の購入は積極的に行っていききたい。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、図書館での事業が行えない中、近隣の小中学校との連携について担当地区の船橋希望中学校・桜丘中学校の図書委員会の担当教諭から申し出をいただいた。  
令和4年度は実現できなかったが、来年度以降 YA 図書のポップ作成(単発で実績あり)を行うことを考えている。今後の連携の中で、YA を含む児童図書の選書についてヒントをいただき、今後中学生・高校生の利用増に繋がられる蔵書構築ができるようなれればと思う。
- ・都内に9ヶ所しかない「目の教室」(弱視通級指導学級)が近隣の笹原小学校にあるが、コロナ禍ということで交流がなく、担当者も変わって職員が誰も存在を知らない状態となっていたところ、小学校から申し出があり、改めて資料の貸出やおはなし会を行うこととなった。今後、大活字の児童書等、弱視の子ども達が利用できる資料の選書を図書館として意識して増やしていく。

**「常に親切で丁寧な接客を意識した窓口対応」**

- ・来館者アンケートでは、職員の接遇等に関する満足度は向上しており、職員が常に新設かつ丁寧な対応を意識した結果につながっていると考えている。
- ・住宅地にある図書館であるため、利用者がほぼ近隣の住民で常連の方も多いため、職員に気の緩みが生じるところがあり、アンケートで受付での私語が目立つとの指摘があった。利用者に不快な思いをさせないということも引き続き心がけていきたい。

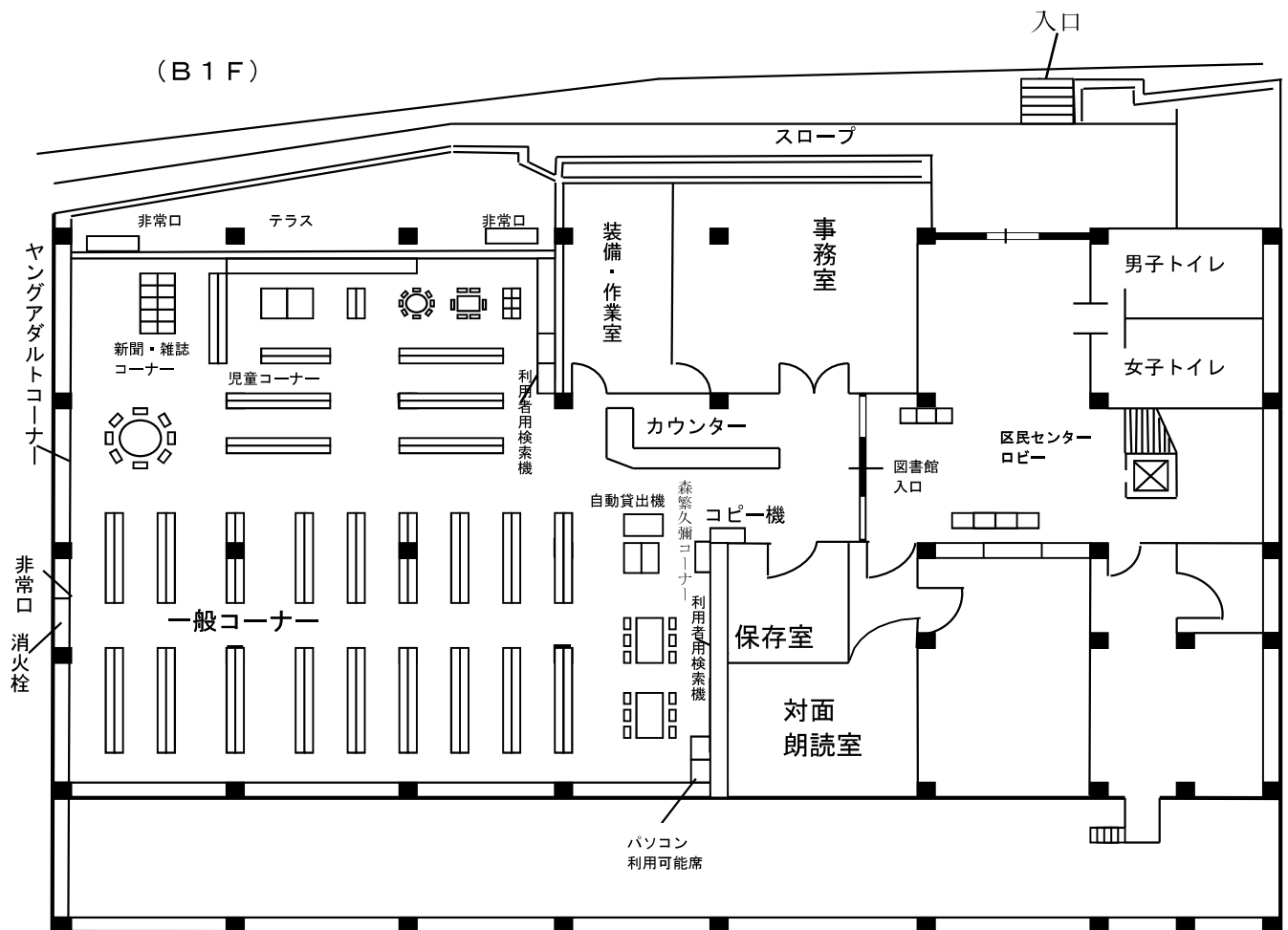
**図書館運営協議会からの意見・提案**

- ・蔵書構成に関する運営方針を掲げている点について評価したい。
- ・蔵書構成を一つの利用者層に絞る必要はなく多様で良いと思う。バランスを取りながら、地域特徴と利用者層に特化した事業、新たな顧客をどう開拓するかなど、幅広く情報を入手して探っていただくと良いのではないかと。
- ・「常に親切で丁寧な接客を意識した窓口対応」の指標が大きく上昇している。これだけの成果が出ているので、桜丘図書館のノウハウみたいなものを他館にも反映させていただけると良い。

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対するの 比率	総記	1,317	2.1%	1,357	2.2%	1,307	2.1%	40	-50
	哲学	2,436	3.9%	2,467	3.9%	2,482	3.9%	31	15
	歴史	6,685	10.7%	6,809	10.8%	6,805	10.8%	124	-4
	社会科学	8,408	13.4%	8,468	13.4%	8,635	13.7%	60	167
	自然科学	4,323	6.9%	4,437	7.0%	4,537	7.2%	114	100
	工学	5,638	9.0%	5,814	9.2%	5,990	9.5%	176	176
	産業	1,617	2.6%	1,634	2.6%	1,678	2.7%	17	44
	芸術	6,250	10.0%	6,266	9.9%	6,085	9.7%	16	-181
	語学	1,209	1.9%	1,250	2.0%	1,175	1.9%	41	-75
	文学	23,061	36.8%	22,758	36.1%	22,448	35.6%	-303	-310
	地域資料	1,380	2.2%	1,393	2.2%	1,439	2.3%	13	46
	その他	375	0.6%	394	0.6%	390	0.6%	19	-4
	一般図書計	62,699		63,047		62,971		348	-76
	児童図書	23,968 ( 27.4% )		24,516 ( 27.7% )		25,977 ( 29.0% )		548	1,461
	大活字本	932		834		751		-98	-83
	デジタル資料	17		17		17		0	0
<b>所蔵数合計</b>	<b>87,616</b>		<b>88,414</b>		<b>89,716</b>		<b>798</b>	<b>1,302</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	147,696		172,199		172,669		24,503	470
	児童資料	112,450		138,980		129,641		26,530	-9,339
	大活字本	873		1,030		878		157	-152
	デジタル資料	17		9		4		-8	-5
	<b>貸出数合計</b>	<b>261,036</b>		<b>312,218</b>		<b>303,192</b>		<b>51,182</b>	<b>-9,026</b>
登録者数	一般	9,716		9,274		9,064		-442	-210
	児童	2,428		2,419		2,371		-9	-48
来館者数	-		-		-		-	-	
予約数	110,202		124,943		110,276		14,741	-14,667	
コピー枚数	7,759		7,461		7,616		-298	155	
図書館職員数 (各4月1日現在)	20		20		20		0	0	

# (10) 桜丘図書館

開設	昭和59年12月18日
所在地	桜丘5-14-1
構造	複合施設名称 『桜丘区民センター』 鉄筋コンクリート地上2階地下1階建 (図書館は地下1階部分)
床面積	640㎡ (図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	22席 (パソコン利用可能席: 2席、コンセント口数: 0)
資料数	図書資料 89,716 音響資料 2,460 合計 92,176



**令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）**

「知と学びと文化の情報拠点となる図書館」

「多様な活動等を支援する図書館」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取組むか）**

「知と学びと文化の情報拠点となる図書館」

**課題** 新型コロナウイルス感染症による社会情勢を注視しながら、第2次図書館ビジョンに掲げる基本理念「知と学びと文化の情報拠点」の実現に向けて、子どもが本に親しむための取組みや読書・地域文化の情報発信を積極的に実施していく必要がある。

**目標** ・上北沢図書館圏内にある小中学校及び児童・乳幼児施設等の機関と連携し、相互支援する。  
 ・一般書・児童書のテーマ本の展示・地域在住者の作品展示（影絵、紙芝居）等をとおして、利用者が本にふれあえる機会となるようなネットワークづくりの取組みを実施していく。

「多様な活動等を支援する図書館」

**課題** 図書館活動への区民参画の促進や図書館外でも本に触れ合う機会を創出するため、地域で活動する関係機関との連携や、ボランティアへの支援等を行っていく必要がある。

**目標** ・地域の生涯学習活動を支援するため、区民センター運営協議会及び児童館などと連携した事業を積極的に展開する。  
 ・地域で活動するボランティアの育成及び図書館での活動を支援する。

**令和4年度取組みの実施状況 「知と学びと文化の情報拠点となる図書館」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
職員による出張おはなし会実施実績（区立小学校）	実施回数	3回	14回	466.7%
	参加児童数	43名	434名	100.9%
職員による出張おはなし会実施実績（児童養護施設）	実施回数	6回	11回	183.3%
	参加人数	55名	76名	138.1%
調べ学習支援貸出実績	件数	14件	16件	114.3%
	冊数	382冊	426冊	111.5%
図書館見学	実施回数	1回	2回	200%
	受入人数	5名	113名	2260%

- ・子ども読書活動の推進として、児童養護施設への出張おはなし会を毎月1回実施した。また、小学校や中学校とは図書館見学の受入れや調べ学習支援の貸出しを実施した。
- ・各種事業については、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため実績が少ないが、4年度は社会状況が変わり、ほぼ通常どおりに開催できるようになったので、すべての項目において増加している。
- ・テーマ本の展示については、一般書は毎月、児童書は2か月ごとに、時季にあったテーマを設定し設置した。地域在住者制作の影絵作品を借用し、児童書コーナーに展示した。

**令和4年度取組みの実施状況 「多様な活動等を支援する図書館」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
ボランティアとの協働によるおはなし会（幼児から小学生低学年向け）	実施回数	25回	46回	184%
	参加人数	127名	224名	176.3%
	ボランティア数	16名	29名	181.2%

サラダ勉強会（学校おはなし会ボランティア入門講座修了生のスキルアップを図って設立された勉強会）	実施回数	2回	8回	400%
	出席者	10名	44名	440%
サラダ勉強会との協働によるおはなし会	実施回数	1回	2回	200%
	参加人数	10名	9名	90%
	ボランティア数	5名	9名	180%

- ・ボランティアの図書館活動を支援するために、おはなし会及び勉強会などを協働して実施した。
- ・地域の生涯学習活動支援として、区民センター運営協議会及び児童館と連携し事業に協力した。11月の「上北沢区民センター文化祭」ではリユース本配布、2月の「ひなまつり子どもフェスティバル」ではおはなし会（48名参加）を開催、他機関事業（かるた大会）への協力をするなど、連携を深めるとともに図書館のPRに努めた。
- ・「サラダ勉強会」の活動はメンバーが自発的に行っており、上北沢図書館はサークルの周知や活動場所の提供等を行った。

「サラダ」という名前は、上北沢図書館のキャラクターが5種類の野菜であることにちなんで命名されたといわれている。



#### 令和4年度の取組みに対する自己評価

##### 「知と学びと文化の情報拠点となる図書館」

出張おはなし会や調べ学習支援、図書館見学などを通して、地域の学校や施設とのつながりを再開させることができた。今後も継続して、子ども読書活動推進に向けた協力をしていく。また、テーマ本展示についても、本との出会いを増やす場として継続して実施するとともに、地域住民制作の作品展示を通して地域文化の発信に取り組んでいく。

このような取組みや窓口での通常業務を通して、図書館を身近に感じてもらい、図書館利用向上につながるように努めていく。

##### 「多様な活動等を支援する図書館」

- ・区民センター運営協議会や他機関事業への協力を行い、活動等の支援を行うことができた。今後も継続していくとともに、図書館の利用にもつながるように図書館のPRもしっかり行っていく。
- ・ボランティアについて、学校おはなし会ボランティア講座修了生との勉強会やおはなし会などを協働して行い、ボランティアの育成と支援に努めた。今後も連携等を密にし、図書館活動への区民参画を促進していく。

#### 図書館運営協議会からの意見・提案

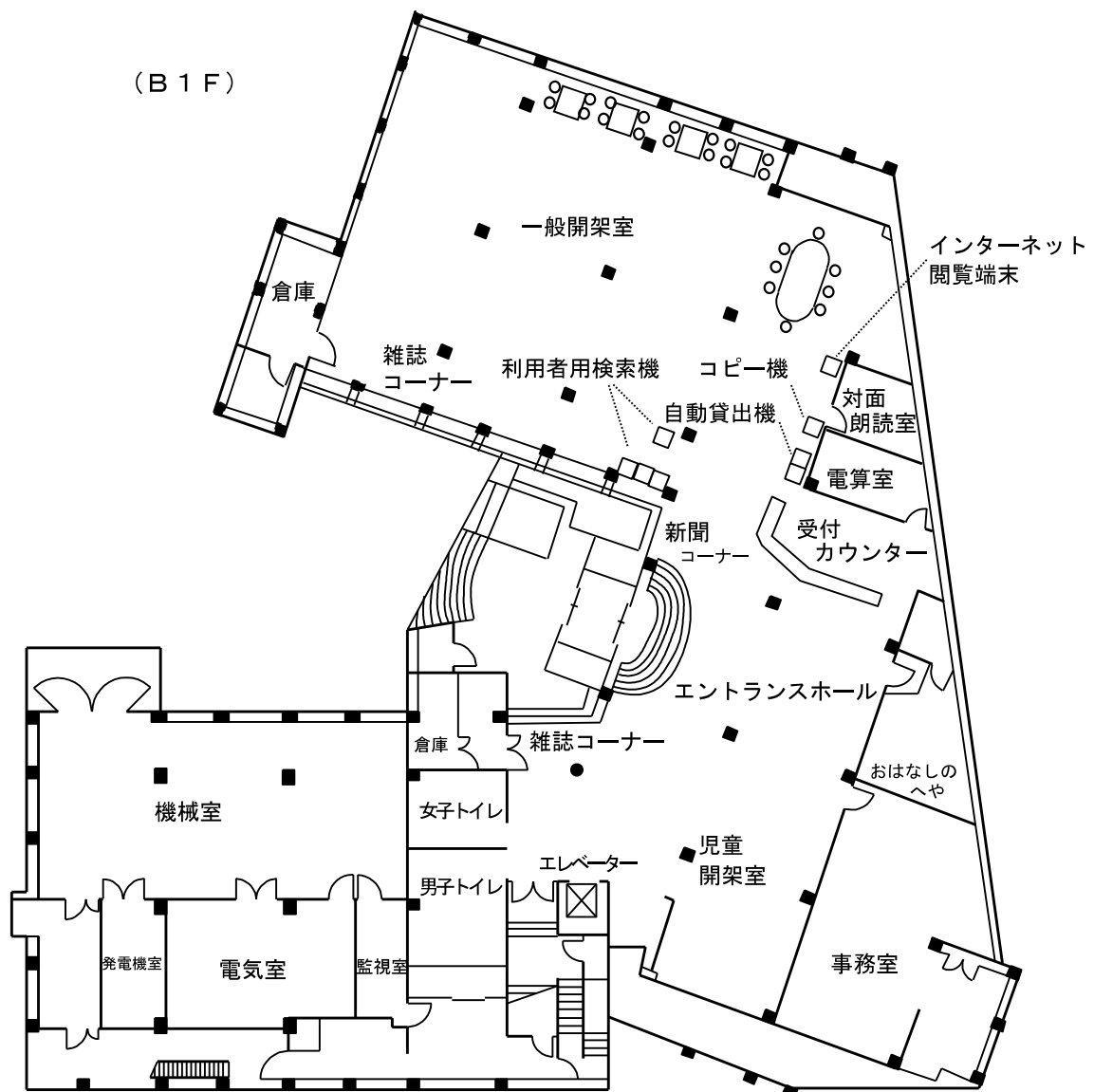
- ・ボランティア講座が終わった後に中々活用できないという方もいらっしゃる中で、上北沢図書館で継続して勉強会をしているというのはとても良いことである。別の図書館でも、ボランティア活動をそれぞれの館で支えていただけたらと思う。
- ・地域のボランティアや区民センターとの連携などを通して、地域のつながりも兼ねている。それが地域図書館ならではの、地域特性を生かした働きにもつながっていくことになる。

各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,138	2.0%	1,161	2.0%	1,166	1.9%	23	5
	哲学	1,912	3.4%	1,997	3.4%	2,048	3.4%	85	51
	歴史	4,572	8.0%	4,756	8.1%	4,970	8.2%	184	214
	社会科学	6,262	11.0%	6,614	11.3%	6,965	11.5%	352	351
	自然科学	4,913	8.6%	5,086	8.7%	5,209	8.6%	173	123
	工学	5,525	9.7%	5,670	9.7%	5,928	9.8%	145	258
	産業	1,516	2.7%	1,587	2.7%	1,647	2.7%	71	60
	芸術	5,116	9.0%	5,228	8.9%	5,367	8.9%	112	139
	語学	1,045	1.8%	1,111	1.9%	1,109	1.8%	66	-2
	文学	23,194	40.7%	23,238	39.7%	23,978	39.7%	44	740
	地域資料	1,371	2.4%	1,516	2.6%	1,508	2.5%	145	-8
	その他	491	0.9%	509	0.9%	549	0.9%	18	40
	一般図書計	57,055		58,473		60,444		1,418	1,971
	児童図書	22,307 ( 28.0% )		21,242 ( 26.5% )		20,572 ( 25.3% )		-1,065	-670
	大活字本	296		312		273		16	-39
デジタル資料	18		18		18		0	0	
<b>所蔵数合計</b>	<b>79,676</b>		<b>80,045</b>		<b>81,307</b>		<b>369</b>	<b>1,262</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	124,583		139,755		145,926		15,172	6,171
	児童資料	70,477		82,772		80,086		12,295	-2,686
	大活字本	355		526		309		171	-217
	デジタル資料	3		6		9		3	3
	<b>貸出数合計</b>	<b>195,418</b>		<b>223,059</b>		<b>226,330</b>		<b>27,641</b>	<b>3,271</b>
登録者数	一般	9,248		8,779		8,581		-469	-198
	児童	1,890		1,862		1,819		-28	-43
来館者数	-		-		173,172		-	-	
予約数	75,987		83,175		78,836		7,188	-4,339	
コピー枚数	10,719		14,094		14,031		3,375	-63	
図書館職員数 (各4月1日現在)	25		22		23		-3	1	

## (12) 上北沢図書館

開設	平成元年7月21日
所在地	上北沢3-8-9
	複合施設名称 『上北沢区民センター』
構造	鉄筋コンクリート地上2階地下1階建 (図書館は地下1階部分)
床面積	891m <sup>2</sup> (図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	28席 (パソコン利用可能席: 8席、コンセント口数: 16)
資料数	図書資料 81,307 音響資料 2,796 合計 84,103





鎌田図書館 (住所：鎌田3-35-1 運営体制：直営)

**令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)**

- 「利用者満足の高い図書館サービスの実施」
- 「利用者が安全安心して利用できる図書館づくり」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取り組むか)**

「利用者満足の高い図書館サービスの実施」

**課題** 新型コロナウイルス感染症対策による座席数の減少や間仕切りの設置など、利用者にとって不便を強いる図書館運営が続いている。

**目標** 座席数を工夫するほか、整理整頓、館内美化に努めるとともに、来館者には丁寧なサービスを心掛け、満足度の充足を図る。

「利用者が安全安心して利用できる図書館づくり」

**課題** 図書館がある施設の真横には仙川が流れており、更に図書館自体は鎌田区民センター内の地下1階に位置するため、常に雨水等が侵入するリスクがある。



鎌田図書館と仙川

**目標** 施設の状態を細かくチェックし利用者を危険に晒すことのないよう、また雨漏りや吹込みによる蔵書等の汚損が生じないように予防する。

**令和4年度取組みの実施状況 「利用者満足の高い図書館サービスの実施」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
図書館内の居心地に対する満足度 (来館者アンケートより)	51.5% (満足・やや満足合算)	59.3% (満足・やや満足合算)	115.1%
図書館職員の待遇について (来館者アンケートより)	58.4% (満足・やや満足合算)	57.4% (満足・やや満足合算)	98.2%
不適正な利用者への対応について (来館者アンケートより)	33.6% (満足・やや満足合算)	35.2% (満足・やや満足合算)	104.7%

- ・座席数の減少を解消すべく、空きスペースに長机と椅子を配置し臨時の閲覧席として活用したことにより席数に関する不満の声はなかった。
- ・始業前には利用者が使用するPC、館内OPAC、自動貸出機、コピー機の清掃、窓口カウンターの清拭を行うとともに、1日4回の書架整理を実施し、館内美化と整理整頓に努めている。
- ・大声を上げる等他の利用者の迷惑となる行為については積極的に注意し、こちらの要請に従わない場合は退館を求める等、館内秩序の維持に努めた。
- ・職員の待遇については、カウンターでの接客を通して指導改善を行ったが、職員の挙動に関するクレームにつながってしまった事例があり、効果が及ばない点があった。



館内美化に関する館内の状況



館内美化に関する館内の状況

令和4年度取組みの実施状況 「利用者が安全安心して利用できる図書館づくり」			
取組みに関する指標	R3	R4	前年比
【再掲】図書館内の居心地に対する満足度(来館者アンケートより)	51.5% (満足・やや満足合算)	59.3% (満足・やや満足合算)	115.1%
図書館の施設や設備について (来館者アンケートより)	50.5% (満足・やや満足合算)	57.4% (満足・やや満足合算)	113.6%

- ・施設の安全面では、点検項目を設けて館内を定期的に巡回し、異常が生じた場合は建物の施設担当者に速やかに連絡し、修繕等の対策を施した。
- ・職員総出の避難訓練を行い、災害時の避難通路の確保や役割分担を明確にした。
- ・放課後から夕刻にかけて児童の単独利用や少人数での利用が多いことから、その時間帯の館内巡回を強化した。
- ・防犯等の視点から、書棚の一部を移動しカウンターから見通せる範囲を広げた。

### 令和4年度取組みに対する自己評価

#### 「利用者満足の高い図書館サービスの実施」

- ・来館者が利用するPCの定期的な清掃や、書架整理を日ごろから行い、利用者からは問題とする指摘はなく、来館者アンケートでも居心地に対する満足度向上の一助となっているのではないかと考える。
- ・来館者アンケートでは閲覧席の増加を望む声が多く、その中で新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しながら、施設の空いているスペースを有効活用して臨時的閲覧席を設けるなど、利用者満足度の維持向上を図ることができた。
- ・館内秩序の維持に努め、来館者アンケートでは不適正な利用者への対応に関する満足度が、令和3年度に比べて向上することができた。
- ・職員の待遇について、概ね良好であったが、一部職員の業務従事時の挙動が利用者からのクレームにつながる事例があり、来館者の満足度も令和3年度に比べて減少してしまった。今後は、利用者の視点にたった丁寧な接遇を心掛け、利用者から信頼を得られるように取組んでいく。

#### 「利用者が安全安心して利用できる図書館づくり」

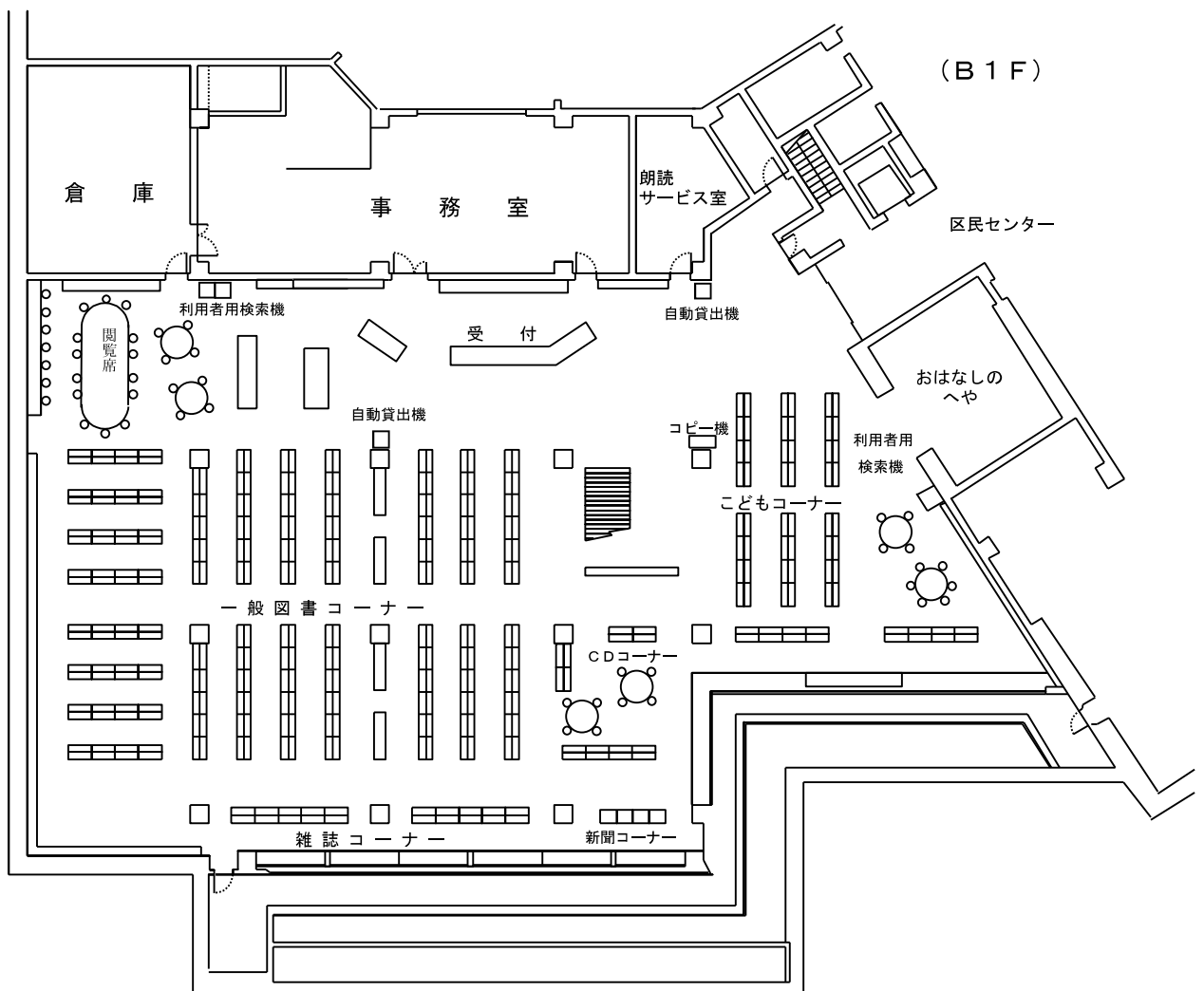
- ・職員が館内を定時、更に必要に応じ随時巡回することにより施設の状態を把握、建付け等の不具合を発見し早めの対処をすることができた。来館者アンケートでも施設や設備に関する満足度が令和3年度に比べて向上できている。また巡回は不審者等に対する防犯の効果もあったと考えている。
- ・避難訓練の実施などを通して、常日頃から職員の危機管理の意識をもって、職務にあたることができている。今後も利用者が安心して図書館に来館していただける図書館づくりを行っていく。

### 図書館運営協議会からの意見・提案

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,261	1.6%	1,240	1.6%	1,277	1.6%	-21	37
	哲学	3,202	4.2%	3,149	4.0%	3,171	4.0%	-53	22
	歴史	7,078	9.2%	7,059	9.1%	7,020	8.8%	-19	-39
	社会科学	10,238	13.3%	10,280	13.2%	10,455	13.1%	42	175
	自然科学	5,653	7.3%	5,600	7.2%	5,659	7.1%	-53	59
	工学	7,444	9.7%	7,335	9.4%	7,458	9.4%	-109	123
	産業	2,429	3.2%	2,331	3.0%	2,360	3.0%	-98	29
	芸術	6,708	8.7%	6,926	8.9%	7,050	8.9%	218	124
	語学	1,377	1.8%	1,410	1.8%	1,458	1.8%	33	48
	文学	29,650	38.5%	30,487	39.1%	31,697	39.8%	837	1,210
	地域資料	1,448	1.9%	1,564	2.0%	1,431	1.8%	116	-133
	その他	526	0.7%	534	0.7%	552	0.7%	8	18
	一般図書計	77,014		77,915		79,588		901	1,673
	児童図書	24,936 ( 24.3% )		24,803 ( 24.0% )		25,935 ( 24.4% )		-133	1,132
	大活字本	585		582		561		-3	-21
デジタル資料	18		18		14		0	-4	
<b>所蔵数合計</b>	<b>102,553</b>		<b>103,318</b>		<b>106,098</b>		<b>765</b>	<b>2,780</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	90,547		65,825		98,002		-24,722	32,177
	児童資料	98,659		65,562		112,906		-33,097	47,344
	大活字本	543		294		275		-249	-19
	デジタル資料	3		0		2		-3	2
	<b>貸出数合計</b>	<b>189,752</b>		<b>131,681</b>		<b>211,185</b>		<b>-58,071</b>	<b>79,504</b>
登録者数	一般	6,148		5,497		5,456		-651	-41
	児童	2,352		2,158		2,182		-194	24
来館者数	-		-		162,835		-	-	
予約数	58,156		84,375		57,488		26,219	-26,887	
コピー枚数	5,615		572		6,021		-5,043	5,449	
図書館職員数 (各4月1日現在)	22		18		22		-4	4	

# ( 1 4 ) 鎌田図書館

開 設 平成 1 0 年 6 月 7 日  
 所在地 鎌田 3 - 3 5 - 1  
 複合施設名称 『鎌田区民センター』  
 構 造 鉄筋コンクリート地上 3 階地下 1 階建  
 (図書館は地下 1 階部分)  
 床面積 1, 0 7 6 m<sup>2</sup> (図書館部分)  
 対面朗読室 1 室  
 閲覧席 3 5 席 (パソコン利用可能席 : 7 席、コンセント口数 : 8 )  
 資料数 図書資料 1 0 6, 0 9 8  
 音響資料 4, 0 3 1  
 合 計 1 1 0, 1 2 9



**砧図書館**（住所：世田谷区祖師谷 3-10-4 運営体制：直営）

**令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）**

- ① 「図書館利用の利便性の向上」
- ② 「安全・快適な図書館づくり」
- ③ 「立地特性を生かした地域連携の強化と事業の実施」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取り組むか）**

① 「図書館利用の利便性の向上」

**課題** 地域特性や地域の図書館であることを踏まえた資料の収集を行う。  
読書バリアフリー法等の趣旨を踏まえた適切な利用者対応を心掛ける。

**目標** 新型コロナウイルス感染症の影響により購入を見送っていた旅行ガイド等を充実させ、これまで蓄積された蔵書を見直しつつ、図書館の基本となる蔵書構築を目指す。  
図書館利用に不自由がある方を始め、利用者に応じた適切な接遇を行う。

② 「安全・快適な図書館づくり」

**課題** 建物の老朽により空調機能不具合や雨漏り等躯体に問題が生じている。  
新型コロナウイルス感染症の影響により席間にゆとりを持たせたことで席数が減少した。

**目標** 数年をかけて必要な修繕を順次行いながら、利用者が不快に感じない環境づくりを行う。  
座席数新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら段階的に復旧させる。

③ 「立地特性を生かした地域等との連携強化と事業の実施」

**課題** 新型コロナウイルス感染症の影響により縮小されていた事業の実施や地域との連携をコロナ禍以前に戻していく必要がある。

**目標** 出張お話し会をはじめとした学校関係の事業や定期的なお話し会の実施と子ども事業を再開するとともに、縮小実施していた「きぬたとしょかんまつり」をコロナ禍以前の規模に戻す。

**令和4年度取組みの実施状況 ①「図書館利用の利便性の向上」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
蔵書数 一般図書（大活字本含む）	78,272 冊	80,732 冊	103.1%
〃 児童図書	29,951 冊	30,579 冊	102.0%
〃 CD	3,138 点	3,038 点	96.8%
貸出数	653,830 点	657,862 点	100.6%
予約受付数	251,212 件	237,372 件	94.4%
全体的な満足度 （来館者アンケートより）	68.8% （満足・やや満足合算）	74.5% （満足・やや満足合算）	108.2%
図書館員の接遇 （来館者アンケートより）	63.8% （満足・やや満足合算）	71.1% （満足・やや満足合算）	111.4%

- ・蔵書については、要望の多い実用書や旅行ガイドの充実、定番本の買い替えや、新刊本紹介コーナー、特集本（おすすめ本）の案内表示を工夫し、見栄えをよくして手に取りやすい書架にした。また、地元作家の蔵書充実要望があり、「横溝正史生誕 120 年」を特集として実施。現在もよく貸出されている。
- ・児童書については、定番本の買い替えはもとより、季節や時期に応じた装飾、展示本の展示、独自の最新刊紹介の掲示等により、親しみやすいレイアウトとした。
- ・地域特性資料については、子供の利用が多いことから、子供が選びやすい資料収集を行った。
- ・障害者サービスの案内を適切に行い、そのほか、車椅子やバギーでの利用、妊婦の方や高齢者、ヘルプマーク着用者等各々の状況に合わせ臨機応変な対応を行った。

**令和4年度取組みの実施状況 ②「安全・快適な図書館づくり」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
図書館の施設や設備 (来館者アンケートより)	46.5% (満足・やや満足合算)	54.5% (満足・やや満足合算)	117.2%
図書館内の居心地 (来館者アンケートより)	47.0% (満足・やや満足合算)	53.9% (満足・やや満足合算)	114.6%

- ・要望が多かった、洋式トイレ便座を暖房便座に交換し、とても喜ばれた。
- ・閲覧席は、人との距離が確保できることを念頭に、ひとまず4人席を3人座れるように整備した。
- ・書架戻しの際や、夕方、夜間など書架整理の回数を増やし、書架を整然と保つとともに、掲示物を整理して、館内美化を推進した。

**令和4年度取組みの実施状況 ③「立地特性を生かした地域等との連携強化と事業の実施」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
出張おはなし会	実施回数	実施なし	13回	—
	参加者数		397名	
調べ学習支援貸出実績	件数	31件	33件	106.4%
	冊数	1,123冊	1,065冊	94.8%
子ども向け講座	実施回数	5回	9回	180%
	参加者数	100名	158名	158%

- ・高校生の夏期職場体験の予定があったが、本人がコロナ感染により実施に至らず残念だった。
- ・きぬたとしょかんまつりは、展示と密集しない参加型のイベント、参加人数を抑制した講演会を実施し、次年度への布石とした。
- ・地域連携としては、砧・大蔵地区の予約制乗り合いワゴンのバス停設置に協力、砧図書館の乗降が一番多いと報告を受けている。また、成城大学より留学生の図書館利用の相談を受け了承した。

**令和4年度の取組みに対する自己評価**

① 「図書館利用の利便性の向上」

- ・貸出数、予約数等、利用の多い館で、利用者アンケートの回答数からも図書館利用に対する関心の高さが伺える。事業をこなし、回答数に対する図書利用の満足度は評価できる。

② 「安全・快適な図書館づくり」

- ・砧図書館の利用に関して、館内の安全と保全に細心の注意を払うとともに、利用者アンケートや寄せられる声に寄り添い、できる限りの改善を図った。

③ 「立地特性を生かした地域連携の強化と事業の実施」

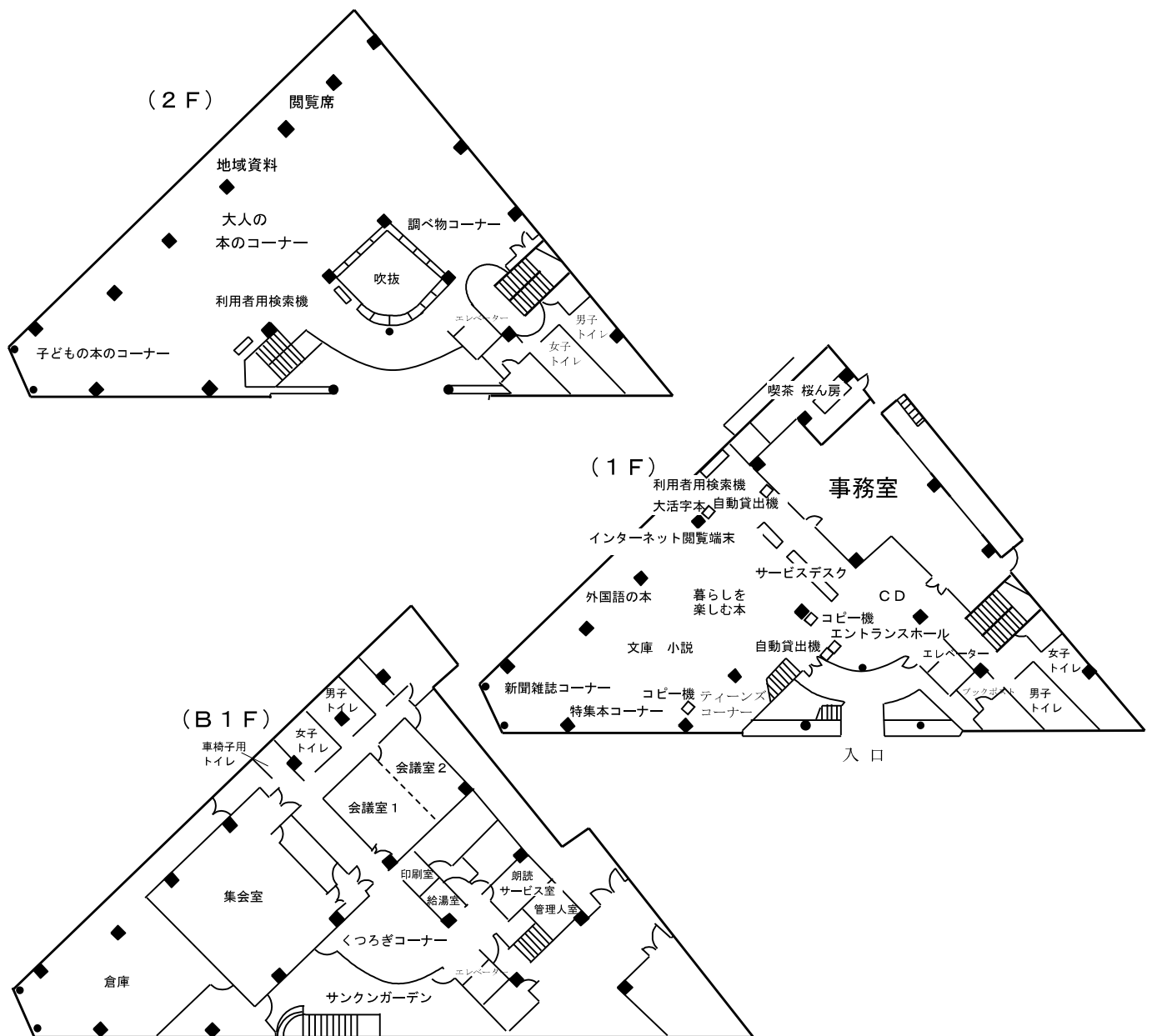
- ・近隣の学校や公的機関との関係を良好に保ち、気軽に相談し合えるような協力態勢が築けた。
- ・きぬたとしょかんまつりについて、利用者懇談会の実行委員の理解を得て、一部縮小しながらの開催となったが、参加型のイベントができて次年度につながる内容となった。
- ・駅間に位置しバス停がありベンチも設置していて、ちょっと休む、トイレを使う、道案内等、図書利用を伴わない立ち寄り利用が多い。誰もが利用できる公共施設としてできる限りの協力をした。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,700	2.2%	1,750	2.3%	1,797	2.2%	50	47
	哲学	3,206	4.1%	3,316	4.3%	3,433	4.3%	110	117
	歴史	7,866	10.1%	8,109	10.4%	8,342	10.4%	243	233
	社会科学	9,417	12.2%	9,874	12.7%	10,301	12.8%	457	427
	自然科学	5,367	6.9%	5,517	7.1%	5,751	7.2%	150	234
	工学	6,858	8.8%	6,820	8.8%	7,033	8.8%	-38	213
	産業	2,276	2.9%	2,335	3.0%	2,361	2.9%	59	26
	芸術	7,222	9.3%	7,348	9.4%	7,439	9.3%	126	91
	語学	1,595	2.1%	1,630	2.1%	1,651	2.1%	35	21
	文学	29,100	37.5%	28,571	36.7%	29,614	36.9%	-529	1,043
	地域資料	1,831	2.4%	1,974	2.5%	1,981	2.5%	143	7
	その他	1,062	1.4%	532	0.7%	539	0.7%	-530	7
	一般図書計	77,500		77,776		80,242		276	2,466
	児童図書	29,439 ( 27.4% )		29,951 ( 27.7% )		30,579 ( 27.5% )		512	628
大活字本	524		496		490		-28	-6	
デジタル資料	25		26		26		1	0	
<b>所蔵数合計</b>	<b>107,488</b>		<b>108,249</b>		<b>111,337</b>		<b>761</b>	<b>3,088</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	316,565		359,122		363,591		42,557	4,469
	児童資料	200,676		244,060		246,773		43,384	2,713
	大活字本	1,368		1,260		900		-108	-360
	デジタル資料	25		40		10		15	-30
	<b>貸出数合計</b>	<b>518,634</b>		<b>604,482</b>		<b>611,274</b>		<b>85,848</b>	<b>6,792</b>
登録者数	一般	20,889		20,278		19,947		-611	-331
	児童	4,444		4,391		4,383		-53	-8
来館者数	326,649		337,049		359,258		10,400	22,209	
予約数	226,124		251,212		237,372		25,088	-13,840	
コピー枚数	23,416		28,173		31,300		4,757	3,127	
図書館職員数 (各4月1日現在)	35		34		36		-1	2	

### (3) 砧図書館

開設	昭和41年11月1日（平成6年5月12日現在地へ移転）
所在地	祖師谷3-10-4（単独施設）
構造	鉄筋コンクリート地上2階地下1階建
床面積	2,298.85㎡
対面朗読室	1室
閲覧席	58席（パソコン利用可能席：16席、コンセント口数：16）
資料数	図書資料 111,337
	音響資料 3,038
	合計 114,375





奥沢図書館 (住所：世田谷区奥沢3-47-8 運営体制：直営)

**令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)**

- 「地域住民に親しまれる図書館運営」
- 「誰もが安心して利用できる図書館運営」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取組むか)**

「地域住民に親しまれる図書館運営」

**課題** 地域連携により実施してきた事業が、新型コロナウイルス感染症の影響により一部実施できなかった。今後の実施にあたっては、感染症対策を踏まえて内容を検討する必要がある。

**目標** 小学校や区民センター運営協議会・児童館等と連携して、出張おはなし会や地域の生涯学習事業に取り組むとともに、新春奥沢地区まつりの参加・協力など、地域連携・地域貢献等を進めていき、地域住民に親しまれる図書館運営を目指す。

「誰もが安心して利用できる図書館運営」

**課題** これまでも利用者の立場になって図書館サービスの向上に取り組んできたが、来館者アンケートの結果では、奥沢図書館に対する満足度は各項目において全体よりも低い傾向となっている。職員がこれらの状況を共通認識し、改善に取り組んでいく必要がある。

**目標** 図書資料等の充実やテーマ展示の設置などによる読書活動の促進、接遇の際は分かりやすく丁寧な説明を心がけるなど、来館者が安心して気持ちよく利用できる図書館運営を目指す。

**令和4年度取組みの実施状況 「地域に親しまれる図書館運営」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
こわいおはなし会(7月実施)	参加者数	実施なし	17名	
人形劇(2月実施)	参加者数	実施なし	23名	
出張おはなし会 (区立小学校、子育て児童広場)	回数	10回	23回	230.0%
	参加者数	107名	313名	292.5%

- ・子ども向け事業として令和3年度に実施できなかった、こわいおはなし会や人形劇を行い、小学校や子育て児童広場への出張おはなし会は昨年度より回数を増やして実施し、地域との連携を図った。
- ・奥沢区民センターで10月に開催される文化祭に、図書館PRコーナーとして参加し、パスファインダーの紹介、リユース本の配布、図書館全体の基本方針・アンケート結果の掲示を行った。リユース本は来場者からも好評で、約400冊を配布出来た。
- ・奥沢区民センターの美術講座・文学講座について、テーマに合わせた図書数十冊を資料提供し、受講者が自由に読めるよう会場内に展示した。また、講座終了後、希望者に資料の貸し出しを行った。
- ・地域団体と連携して館内に展示コーナーを設け、「古地図で巡る奥沢の歴史」や「奥沢神社の歴史と大蛇お練りの行事」など3か月ごとにテーマを変えて歴史資料や写真等を展示し、地域情報の発信を行った。
- ・奥沢地区の大きなイベントである新春奥沢地区まつりが3年ぶりに開催され、図書館PRコーナーとして準備会議から参加し、地域と



奥沢区民センター文化祭  
図書館PRコーナー



館内展示コーナー  
奥沢の歴史

連携して実施した。当日は、「弟や妹のおみやげにする」との子どもたちもいて、用意したりユース本をすべて配布した。

**令和4年度取組みの実施状況 「誰もが安心して利用できる図書館運営」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
図書館内の居心地に対する満足度 (来館者アンケートより)	32.4% (満足・やや満足合算)	35.0% (満足・やや満足合算)	108.0%
図書館職員の接遇に対する満足度 (来館者アンケートより)	57.4% (満足・やや満足合算)	60.0% (満足・やや満足合算)	104.5%
図書館を利用した感想「探していた 情報や知識を得ることができた」 (来館者アンケートより)	63.9% (そう感じる・やや感じる 合算)	75.0% (そう感じる・やや感じる 合算)	117.4%

- ・図書資料については、第2次図書館ビジョンの施策の方向性「多様な学びの機会をつくる」に基づき、幅広い分野から、且つ各年代に対応をしていくことを基本に収集を行った。
- ・テーマ展示は、コロナ禍での余暇を有意義に過ごすための、楽器・絵画・料理等の多様な趣味の本を展示するなど、テーマや飾り付けは職員で意見を出し合って取り組んだ。
- ・来館者が安心して気持ちよく利用していただけるよう館内美化・整理整頓に努めるとともに、「区民の声」で区に寄せられる接遇改善に関するご意見等については職員で共有し、接遇向上に取り組んだ。

**令和4年度の取組みに対する自己評価**

**「地域住民に親しまれる図書館運営」**

- ・コロナ禍で中止していた、こわいおはなし会や人形劇は、参加者の方にもご協力をいただき、人数制限して感染症対策を講じたうえで開催することができた。一部中止していた出張おはなし会も再開し、また、3年ぶりに開催された新春奥沢地区まつりにも参加することができ、地域との連携によって事業を進めることができた。

**「誰もが安心して利用できる図書館運営」**

- ・子どもから大人まで、安心して気持ちよく利用していただけるよう、図書館サービスの向上に取り組んだ。来館者アンケートの結果による満足度の数値の改善はわずかであったものの、職員が課題を認識して日常業務に取り組んでいき、図書館サービスの向上につなげていきたいと考える。また、令和5年4月からは施設の耐震工事のため、代替施設として仮事務所での業務がスタートし、利用者のニーズを踏まえ、随時、運営内容について検討、見直しをおこなっていく必要がある。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

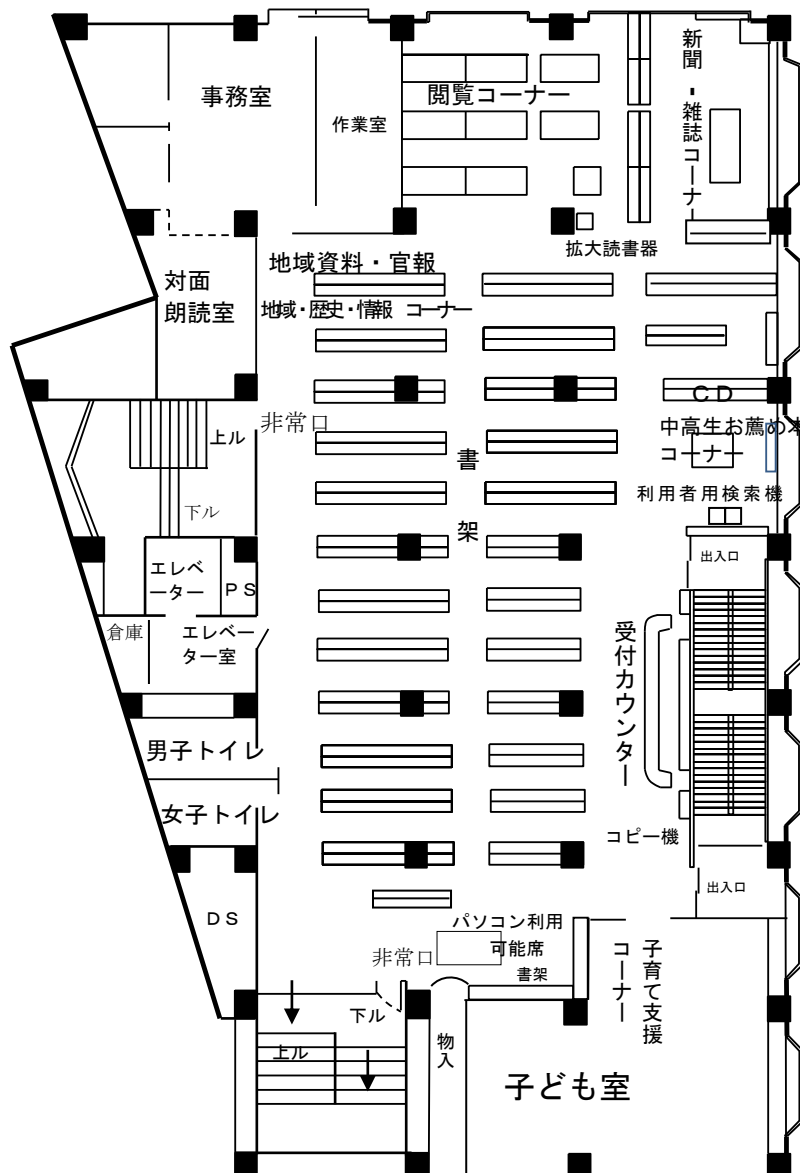
各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,194	2.4%	1,196	2.4%	1,238	2.4%	2	42
	哲学	1,014	2.0%	1,042	2.1%	1,091	2.1%	28	49
	歴史	4,481	8.9%	4,426	8.8%	4,623	8.9%	-55	197
	社会科学	7,225	14.3%	6,853	13.6%	6,850	13.2%	-372	-3
	自然科学	3,512	7.0%	3,450	6.9%	3,521	6.8%	-62	71
	工学	3,740	7.4%	3,726	7.4%	3,932	7.6%	-14	206
	産業	1,561	3.1%	1,535	3.0%	1,557	3.0%	-26	22
	芸術	4,865	9.6%	4,835	9.6%	4,915	9.5%	-30	80
	語学	1,088	2.2%	1,094	2.2%	1,075	2.1%	6	-19
	文学	19,558	38.8%	19,963	39.7%	20,837	40.1%	405	874
	地域資料	1,573	3.1%	1,546	3.1%	1,564	3.0%	-27	18
	その他	618	1.2%	672	1.3%	718	1.4%	54	46
	一般図書計	50,429		50,338		51,921		-91	1,583
	児童図書	17,880 ( 25.9% )		18,126 ( 26.2% )		18,835 ( 26.4% )		246	709
	大活字本	698		679		630		-19	-49
デジタル資料	11		11		10		0	-1	
<b>所蔵数合計</b>	<b>69,018</b>		<b>69,154</b>		<b>71,396</b>		<b>136</b>	<b>2,242</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	108,719		118,136		120,972		9,417	2,836
	児童資料	67,899		66,464		66,839		-1,435	375
	大活字本	608		861		800		253	-61
	デジタル資料	7		4		4		-3	0
	<b>貸出数合計</b>	<b>177,233</b>		<b>185,465</b>		<b>188,615</b>		<b>8,232</b>	<b>3,150</b>
登録者数	一般	9,084		8,514		8,148		-570	-366
	児童	1,525		1,384		1,397		-141	13
来館者数	-		-		-		-	-	
予約数	95,626		104,898		91,063		9,272	-13,835	
コピー枚数	9,995		10,110		14,666		115	4,556	
図書館職員数 (各4月1日現在)	19		19		18		0	-1	

## (4) 奥沢図書館

開設	昭和48年3月1日
所在地	奥沢3-47-8
	複合施設名称 『奥沢区民センター』
構造	鉄筋コンクリート地上10階地下2階建 (図書館は地上3階部分)
床面積	944.37㎡ (図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	54席 (パソコン利用可能席: 54席、コンセント口数: 0)
資料数	図書資料 69,154
	音響資料 2,651
	合計 71,805

(3F)



代田図書館 (住所：世田谷区代田 6-34-13 運営体制：直営)

**令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)**

- ①「地域・学校との連携・支援の強化」
- ②「利用しやすく安全な図書館の運営推進」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取り組むか)**

①「地域・学校との連携・支援の強化」

**課題** 地域連携によるイベントや小中学校・児童館等との連携事業について、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により十分に実施できなかった。

**目標** 新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったイベントの再開、子どもが本に出会う機会をつくるきっかけとして、小中学校や児童館等との連携を積極的に図る。

②「利用しやすく安全な図書館の運営推進」

**課題** 新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度から閲覧席の縮小を行っており、利用者が快適に図書館を利用できる環境が十分ではない。

**目標** 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら座席数の復旧などを行い、館内の美化と、より安全な図書館運営の具体的内容を検討し、実施する。

**令和4年度取組みの実施状況 ①「地域・学校との連携・支援の強化」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
地域連携によるイベント	実施回数	実施なし	1回	—
	参加者数		20名	
小中学校への調べ学習支援 貸出実績	件数	28件	31件	110.7%
	冊数	1,046冊	1,228冊	117.4%
小学校図書館見学受入実績	回数	1回	2回	200%
	人数	58名	117名	201.7%
子育て講座	実施回数	1回	1回	100%
	参加者数	37名	42名	113.5%
出張おはなし会	回数	0回	0名	—
	人数	0名	0名	

- ・地域連携によるイベントについて、「代田区民センター祭り」に参加し、昨年度中止した地域講演会「昔の代田~代田と下北沢」を開催した（世田谷文学館企画「萩原朔太郎展」と連携）。地元に住み続ける区民2名を講師に招き、代田と下北沢のまちがどう変化してきたかをトーク形式で実施した。聴講者からは、かつて地域に茶畑があったことなど、地域の歴史に関心を持ったとの声があった。
- ・出張おはなし会については実施することはできなかったが、小中学校への調べ学習の支援や、小学校の図書館見学の受け入れ、子育て講座（親子で笑おう！親子で楽しもう！おとぎの村のおはなし会）を代田児童館で実施し、地域の小中学校および児童館との連携を日頃より図ることができた。

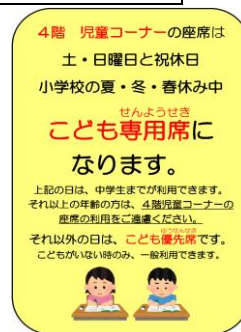


地域講演会の様子

**令和4年度取組みの実施状況 ②「利用しやすく安全な図書館の運営推進」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
図書館内の居心地に対する満足度 (来館者アンケートより)	52.7% (満足・やや満足合算)	59.5% (満足・やや満足合算)	112.9%
図書館を利用した感想「落ち着いて読書や勉強、考え事ができた」 (来館者アンケートより)	27% (そう感じる・やや感じる合算)	43.1% (そう感じる・やや感じる合算)	159.6%
児童コーナー座席数	6席	8席	133.3%

- ・新型コロナウイルス感染症の社会的な影響をみながら、座席数は概ね復旧することができた。
- ・座席数の不足から時折大人の利用がみられた児童コーナーの座席を、「こども専用席」(\*)として明確にした。(※平日昼など、時期・時刻により「優先席」としてある。)大人からは、座席がもともと少ないので仕方なく児童コーナーの座席に座っているとの声があった一方、落ち着いて勉強や読書ができるとの小学生の声があった。
- ・衛生および美化の観点から開館前の全閲覧席の机椅子の清拭を継続し実施している。また、カウンター周りの装飾、記載台のワンポイント装飾、区民センター入口の図書館ディスプレイなどで季節感、話題性を取り入れて変化を持たせながら装飾・美化活動に取り組んでいる。利用者の方からは、手作りの館内装飾について「どなたが作っているのですか。」など、お褒めの言葉をいただいた。



掲示ポスター



カウンター周りの装飾

**令和4年度取組みに対する自己評価**

**①「地域・学校地域との連携・支援の強化」**

- ・昨年度実施できなかった地域連携のイベントとして、地域講演会を実施することができた。今後、代田区民センターが開催する各種区民参加行事に対し、関連資料の展示をはじめ図書館として可能な協力を行うなど、地域連携の強化に努めていく。
- ・調べ学習の支援、子育て講座等を通じて、学校や児童館との連携を図ることができたが、出張おはなし会などの地域ボランティアとの協働について新型コロナウイルス感染症拡大以降実施することができなかった。現状、ボランティア活動が縮小していることから、協働に向けて今後の手法等を検討する。

**②「利用しやすく安全な図書館の運営推進」**

- ・思い描いた形での運営が厳しい状況もあったが、児童コーナーの「こども専用席」設置など、安全で快適な図書館環境をある程度達成できたと考える。
- ・館内美化に関する取組みについて、前述したとおり利用者からお褒めの言葉をいただくなど、利用者とのコミュニケーションへとつながっている。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

- ・
- ・
- ・
- ・

各3月31日現在

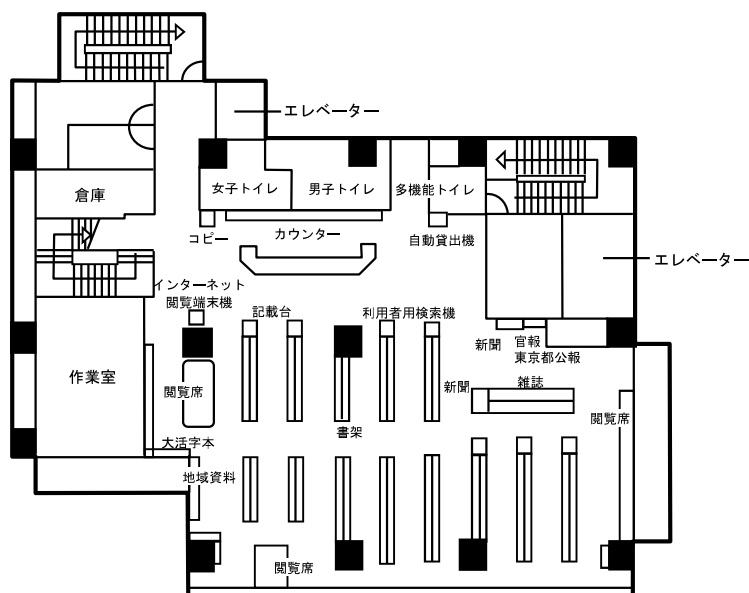
項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,473	2.5%	1,551	2.6%	1,608	2.6%	78	57
	哲学	2,595	4.4%	2,642	4.4%	2,693	4.4%	47	51
	歴史	5,227	8.8%	5,278	8.7%	5,604	9.1%	51	326
	社会科学	7,236	12.1%	7,400	12.2%	7,623	12.4%	164	223
	自然科学	4,118	6.9%	4,218	7.0%	4,328	7.0%	100	110
	工学	5,682	9.5%	5,739	9.5%	5,788	9.4%	57	49
	産業	2,051	3.4%	2,140	3.5%	2,223	3.6%	89	83
	芸術	5,798	9.7%	5,866	9.7%	5,878	9.5%	68	12
	語学	1,086	1.8%	1,083	1.8%	1,093	1.8%	-3	10
	文学	22,895	38.4%	23,099	38.2%	23,160	37.6%	204	61
	地域資料	1,244	2.1%	1,289	2.1%	1,398	2.3%	45	109
	その他	231	0.4%	234	0.4%	279	0.5%	3	45
	一般図書計	59,636		60,539		61,675		903	1,136
	児童図書	18,482 ( 23.5% )		18,961 ( 23.7% )		19,676 ( 24.1% )		479	715
	大活字本	372		378		366		6	-12
	デジタル資料	25		25		25		0	0
<b>所蔵数合計</b>	<b>78,515</b>		<b>79,903</b>		<b>81,742</b>		<b>1,388</b>	<b>1,839</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	157,931		175,646		144,479		17,715	-31,167
	児童資料	86,225		107,822		97,986		21,597	-9,836
	大活字本	491		494		645		3	151
	デジタル資料	1		3		4		2	1
	<b>貸出数合計</b>	<b>244,648</b>		<b>283,965</b>		<b>243,114</b>		<b>39,317</b>	<b>-40,851</b>
登録者数	一般	10,371		10,092		9,817		-279	-275
	児童	1,954		1,929		1,924		-25	-5
来館者数	-		179,594		171,005		-	-8,589	
予約数	104,549		115,571		79,385		11,022	-36,186	
コピー枚数	5,735		6,577		6,970		842	393	
図書館職員数 (各4月1日現在)	33		32		34		-1	2	

## (6) 代田図書館

開設	昭和50年1月24日（平成26年4月7日新館開館）
所在地	代田6-34-13 複合施設名称『代田区民センター』
構造	鉄骨鉄筋地上6階地下2階建 （図書館は地上3階4階部分）
床面積	791.64㎡（図書館部分）
対面朗読室	1室
閲覧席	23席（パソコン利用可能席：23席、コンセント口数：15）
資料数	図書資料 81,742 音響資料 3,024 合計 84,766

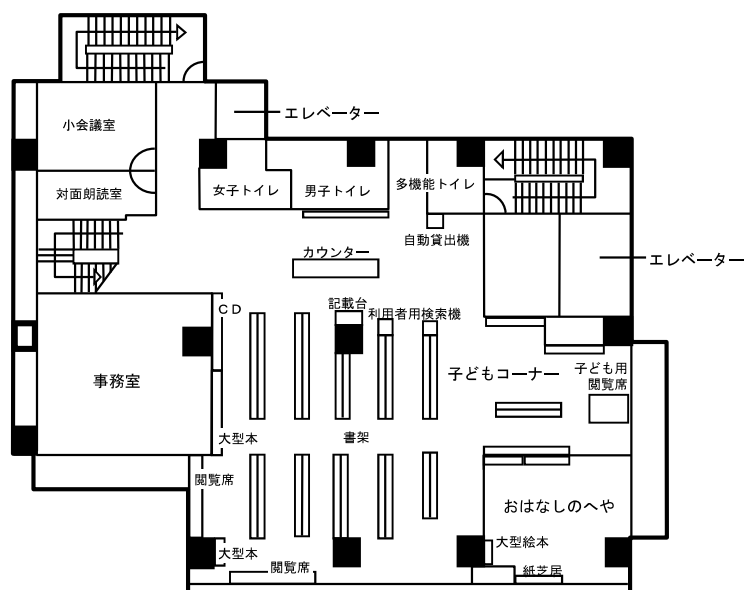
(3F)

「読み物と調べ物のフロア」



(4F)

「趣味と生活と子どものフロア」





下馬図書館（住所：下馬 2-32-1 運営体制：指定管理）

**令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）**

指定管理初年度として、「親しみやすい魅力ある“特色ある新しい下馬図書館像”への取組み」を運営方針の土台に据えた。

「地域特性を活かした連携と交流を育む」

「地域情報の発信、親しみの持てる図書館像の確立」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取組むか）**

「地域特性を活かした連携と交流を育む」

**課題** 新型コロナウイルス感染症対応の中で事業の実施が停滞し、地域の各種機関と連携した事業機会の獲得が進まなかった。

**目標** 近隣の文化行政施設、町会や商店会と連携した事業や、それらと協働した読書推進と結びつけた参加・体験型の事業を実施していく。また、学校の読書活動への支援を積極的に進める。

「地域情報の発信、親しみの持てる図書館像の確立」

**課題** 地域に関する資料・情報の収集は進んでいたが、それを利用者に提供（展示）するための環境構築が十分ではない。

**目標** 開館時間数増による利便性向上を前提に、地域に関する資料の配架場所の再整備、展示方法の新たな工夫や開発等から利用者の日常的、また潜在的な関心に応え、図書館利用の新たな価値を提示していく。

**令和4年度取組みの実施状況 「地域特性を活かした連携と交流を育む」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
地域連携によるイベント	子ども向け	1回	5回	
	中高生向け		1回	
	一般向け		1回	
出張おはなし会	回数	14回	14回	
	人数		442人	
職場体験・ボランティア等受け入れ	回数	1回	3回	300%
	人数	4人	6人	150%

- ・世田谷公園で開催の「三宿あおぞら図書館」に、三宿四二〇商店会、昭和女子大学、国土館大学と連携しながら、除籍済み図書多数を供出、学生による読み聞かせのサポート等をした。光や風を受けながら普段とは違う読書体験を味わってもらうことができた。また、夏休みには昭和女子大学との連携で、子どもたちに向けた「本の病院」、YA世代以上に向けた児童作家講演会を開催した。講演会参加者からは、「直接質問ができ、著書を手にとることができてとてもよかった。図書館を利用しようという気持ちになった」「オンラインの併用で自宅から安心して参加することができた。また参加したい」等の声があった。



三宿あおぞら図書館での読み聞かせの様子

- ・学校への読書支援等については、新型コロナウイルス感染症への対策を慎重に考慮しながらも、コロナ禍以前の支援状況に戻していくよう、出張おはなし会の実施や中学生・高校生の職場体験を受け入れた。

**令和4年度取組みの実施状況 「地域情報の発信、親しみの持てる図書館像の確立」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
貸出数（個人）	248,162 点	258,682 点	104.2%
開館日に対する満足度 （来館者アンケートより）	53.8% （満足・やや満足の合算）	81.1% （満足・やや満足の合算）	150.7%
図書館職員の待遇に対する満足度 （来館者アンケートより）	62.8% （満足・やや満足の合算）	72% （満足・やや満足の合算）	114.6%

- ・開館日数の増加及び開館時間延長については利用者の利便性向上に直接つながっており、「来館者アンケート」の満足度数値に反映されているとともに、貸出数増加との相関が見られる。
- ・所蔵する特色ある地域の資料（「源頼朝」関連本ほか）を来館者（特に近隣居住者）に効果的に提示する地域資料展示コーナーを新設し、資料を通して地域への関心を訴求した。
- ・地域資料展示の新たな方法として、『三軒茶屋の発展と玉電』をテーマとした写真パネル展示を階段ポスター掲示スペースに展開した。昔の三軒茶屋の風景写真を数多く展示し、事業から図書館の役割を身近なものと感じてもらえる機会にすることができた。



地域資料展示コーナー



階段ポスター掲示スペースを活用した写真パネル展示

**令和4年度取組みに対する自己評価**

**「地域特性を活かした連携と交流を育む」**

- ・令和4年度は周辺の公共施設、大学や町会・商店会との交流と連携を順次進めていき、定例の事業（おはなし会等）以外に充実した事業サービスを提供できた。特に地域連携を進める端緒として昭和女子大学と複数の事業連携を行い、子どもとその保護者を対象とした事業（「本の病院」「クリスマスのスペシャルイベント」）、YA世代以上を対象とした事業（児童作家の講演会）を新たに実施した。今後はさらに多様な連携先を増やすことで、重点利用者である子ども、子育て層、高齢者を意識した新たな事業の実施、及び新たな図書館利用者層の獲得に取り組んでいく。

**「地域情報の発信、親しみの持てる図書館像の確立」**

- ・令和4年度は「東急100年」という機会を活用し、東急電鉄所蔵の写真及び「世田谷WEB写真館」のデータを借用してパネルを制作・展示、当時の玉電の姿や近代～現代の三軒茶屋の変遷を時系列で閲覧して頂いた。アンケートでは「懐かしい」「もっと街の歴史を見たい」等の感想があり、「本」だけでない視覚的な資料展示への期待を確認できた。
- ・年間を通じて、地域資料や地域資料コーナーを充実させるための環境整備を進めてきた。利用者に向けた地域資料の展示・紹介については、今後も蔵書を充実させながら多様な手法を用いて積極的に行っていく。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

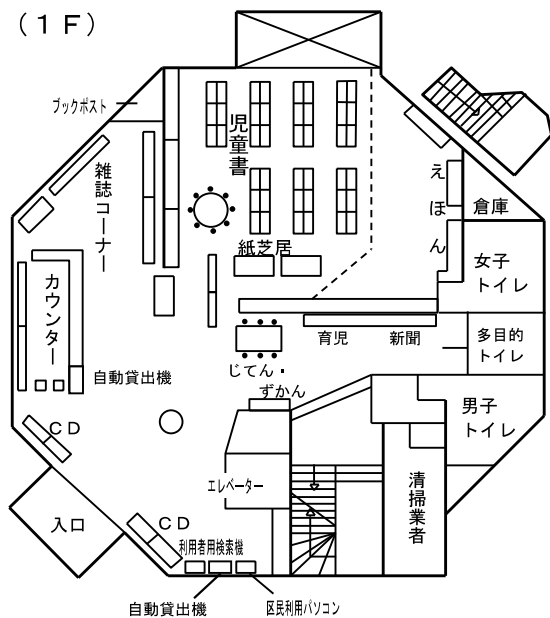
各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,219	2.1%	1,184	2.0%	1,206	2.1%	-35	22
	哲学	2,173	3.7%	2,190	3.8%	2,197	3.8%	17	7
	歴史	5,599	9.4%	5,461	9.4%	5,484	9.5%	-138	23
	社会科学	7,285	12.3%	7,117	12.2%	7,153	12.4%	-168	36
	自然科学	4,418	7.5%	4,417	7.6%	4,401	7.6%	-1	-16
	工学	5,061	8.5%	4,942	8.5%	5,012	8.7%	-119	70
	産業	1,604	2.7%	1,585	2.7%	1,648	2.9%	-19	63
	芸術	6,216	10.5%	6,299	10.8%	5,947	10.3%	83	-352
	語学	1,128	1.9%	1,108	1.9%	1,122	1.9%	-20	14
	文学	21,910	37.0%	21,153	36.3%	20,389	35.4%	-757	-764
	地域資料	2,175	3.7%	2,341	4.0%	2,462	4.3%	166	121
	その他	503	0.8%	518	0.9%	539	0.9%	15	21
	一般図書計	59,291		58,315		57,560		-976	-755
	児童図書	21,923 ( 26.7% )		22,252 ( 27.4% )		22,795 ( 28.1% )		329	543
	大活字本	835		755		695		-80	-60
	デジタル資料	25		24		24		-1	0
所蔵数合計	82,074		81,346		81,074		-728	-272	
図書資料 貸出数	一般図書	92,426		109,018		116,189		16,592	7,171
	児童資料	95,115		117,099		119,941		21,984	2,842
	大活字本	340		572		943		232	371
	デジタル資料	5		11		4		6	-7
	貸出数合計	187,886		226,700		237,077		38,814	10,377
登録者数	一般	10,751		10,201		10,043		-550	-158
	児童	2,763		2,716		2,655		-47	-61
来館者数	-		158,681		190,298		-	31,617	
予約数	80,990		88,041		80,605		7,051	-7,436	
コピー枚数	5,402		9,969		9,304		4,567	-665	
図書館職員数 (各4月1日現在)	22		22		19		0	-3	

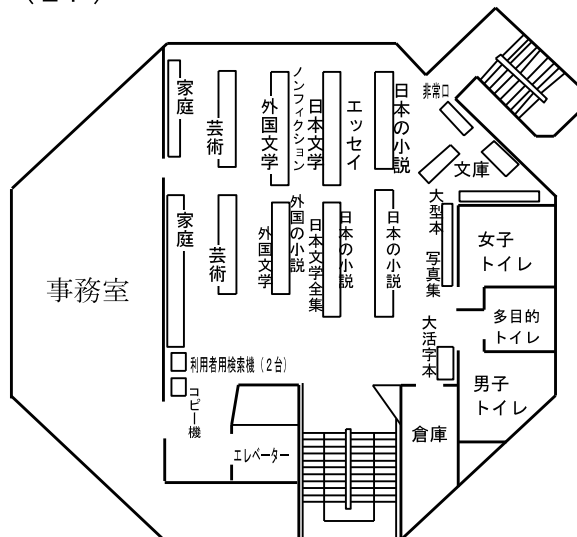
## (8) 下馬図書館

開設	昭和55年5月24日
所在地	下馬2-32-1 (単独施設)
構造	鉄筋コンクリート地上3階地下1階建
床面積	1,092.05㎡
対面朗読室	1室
閲覧席	54席 (パソコン利用可能席: 6席、コンセント口数: 0)
資料数	図書資料 81,074
	音響資料 5,176
	合計 86,250

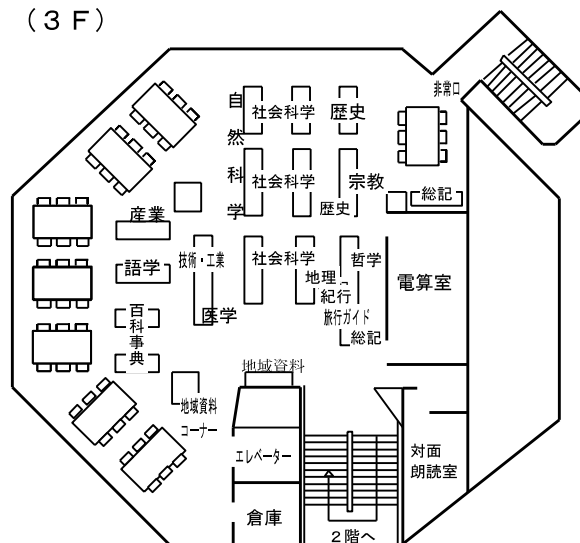
(1F)



(2F)



(3F)



尾山台図書館（住所：世田谷区等々力2-17-14 運営体制：直営）

**令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）**

「時勢に応じた蔵書の入れ替えと魅力の発信」

「接遇のさらなる向上」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取組むか）**

「時勢に応じた蔵書の入れ替えと魅力の発信」

**課題** ・選定を行う職員が入れ替え対象となる蔵書分野に詳しい知識を持っていないと、調査や選定に時間を要してしまい、蔵書の入れ替えを十分に行うことができない。

・自館が所蔵する蔵書の貸出増に向けて、蔵書の魅力を発信するための取り組みを行っていく必要がある。

**目標** ・法改正があった分野の蔵書など、まずは入れ替え対象と判断しやすい分野に着手する。併せて、今後、他の分野の蔵書入れ替えを進めて行く手法を検討する。

・利用者の関心を惹くような様々なテーマで、本の展示を行う。

「接遇のさらなる向上」

**課題** 接遇については、これまでも取り組んできた課題であり、研修などにより職員も基本的な知識は持っている。その上で、どの程度の向上が望めるか見通しが難しい。

**目標** 接遇研修の受講を促すと共に、クレームを受けた案件の共有、対応策の検討を繰り返し行い、接遇対応のさらなる向上を図る。

**令和4年度取組みの実施状況 「時勢に応じた蔵書の入れ替えと魅力の発信」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
探していた情報や知識を得ることができた (来館者アンケートより)	81.4% (そう感じる・やや感じる)	80.2% (そう感じる・やや感じる)	98.5%
学業(仕事)上の成績向上や資格取得に役立った(来館者アンケートより)	36.6% (そう感じる・やや感じる)	39.7% (そう感じる・やや感じる)	108.5%
生活が豊かになった (来館者アンケートより)	73.4% (そう感じる・やや感じる)	71% (そう感じる・やや感じる)	96.7%
今まで知らなかった世界や考え方を知り、関心分野が広がった(来館者アンケートより)	70.3%	74.0%	105.3%
テーマ本展示 実施回数	7回	16回	228.6%
貸出数	330,285点	370,411点	112.1%

- ・ 実用書を中心に、入れ替え対象の資料の選定を行った。また、経済関係と法律関係の蔵書について、内容が古くなったものを入れ替え対象として選定した。
- ・ テーマ本展示にあたっては、昨年度に引き続き、「図書館職員が発掘した本」をテーマに展示し、利用者からは図書館員が選んだ本という安心感からか、大変好評をいただいた。
- ・ そのほかにも、「アメリカ大統領選挙」をテーマとしたものや「かけがえのない大切な絆(3.11)」など、新しい時勢に関するものから風化させてはいけぬものまで様々なテーマで展示を行うことができた。



テーマ本展示の様子

**令和4年度取組みの実施状況 「接遇のさらなる向上」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
図書館員の接遇についての満足度 (来館者アンケートより)	67.1% (満足・やや満足)	64.1% (満足・やや満足)	95.5%
大声で騒いだり、館内を走り回るなど不適 正な利用者への職員対応の満足度(来館者 アンケートより)	33.7% (満足・やや満足)	29.8% (満足・やや満足)	88.4%

- ・迅速、正確な対応を行うため、新たに異動して来た職員の馴化を短期間で行った。
- ・接遇研修を受講させ、職員内で内容の共有を行った。
- ・問題となったケースを係会で共有し、以後の対応について検討を行った。

**令和4年度の取組みに対する自己評価**

**「時勢に応じた蔵書の入れ替えと魅力の発信」**

- ・蔵書の入れ替えに際しては、担当職員が知識を持っている分野から行ったが、それでも、古くなった資料に代わる資料を探しきれない事や、利用動向にあわせたレベルの選定に迷う事が多かった。資料の分野、利用頻度、出版年などの情報から、どの職員でも一定のレベルで選定ができる方法を検討する必要があると感じた。
- ・来館者アンケートの「探していた情報や知識を得ることができた」の項目では、数値が下がっていることも受けて、利用者に分かりやすい配架や表示物の作成など蔵書の魅力発信の工夫が今後の課題である。
- ・テーマ本展示は、令和3年度に比べて実施回数を増やすなど、充実した取り組みとなった。新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたこともあり、貸出数が伸びていると思われるが、利用者アンケートの「関心分野が広がった」の数値も上がっていることから、テーマ本展示によって利用者の関心も惹くことができたと考えられる。駅から近く、商店街の中に位置する立地特性により、仕事帰りの方や買い物帰りの方など様々な利用者に対して読書の関心が高められるよう、今後も魅力あるテーマ展示を行っていく。

**「接遇のさらなる向上」**

- ・接遇についての満足度は前年比で99.5%、不適正な利用者への対応は88.4%と、いずれも低下する結果となった。アンケート調査の結果では、「親切で感じよく、気持ちよく利用させていただいています。」という回答がある一方、「静かにするようにきつい口調で注意された。」との回答もあり、より利用者の立場に立った対応が必要である事を改めて感じた。

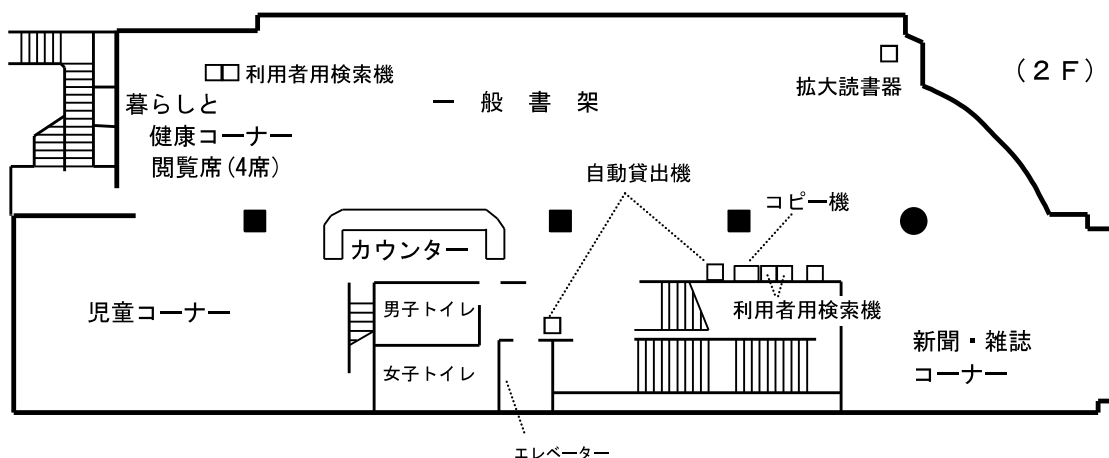
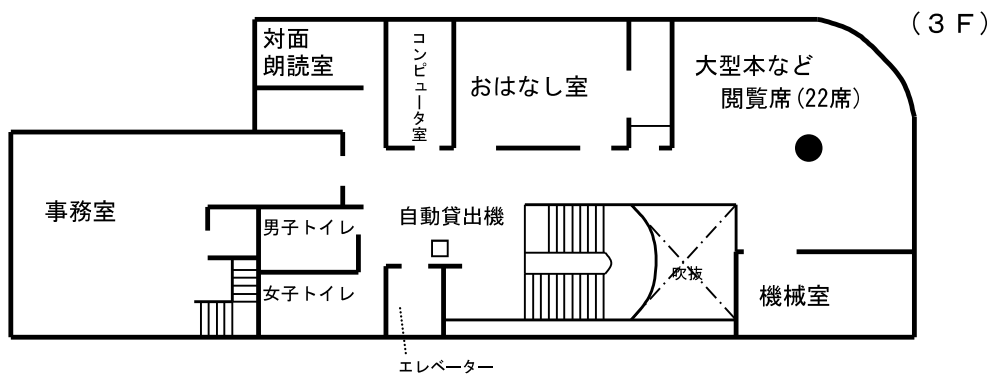
**図書館運営協議会からの意見・提案**

各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,228	1.9%	1,296	2.0%	1,353	2.1%	68	57
	哲学	2,578	4.1%	2,627	4.1%	2,660	4.2%	49	33
	歴史	5,585	8.8%	5,595	8.8%	5,622	8.8%	10	27
	社会科学	7,927	12.5%	7,855	12.3%	7,870	12.4%	-72	15
	自然科学	4,647	7.3%	4,852	7.6%	4,819	7.6%	205	-33
	工学	6,477	10.2%	6,618	10.4%	6,447	10.1%	141	-171
	産業	2,159	3.4%	2,213	3.5%	2,228	3.5%	54	15
	芸術	6,672	10.5%	6,744	10.6%	6,595	10.4%	72	-149
	語学	1,378	2.2%	1,396	2.2%	1,391	2.2%	18	-5
	文学	22,470	35.4%	21,789	34.2%	21,757	34.2%	-681	-32
	地域資料	1,757	2.8%	1,772	2.8%	1,850	2.9%	15	78
	その他	605	1.0%	946	1.5%	1,098	1.7%	341	152
	一般図書計	63,483		63,703		63,690		220	-13
	児童図書	23,995 ( 27.2% )		25,133 ( 28.1% )		25,068 ( 28.1% )		1,138	-65
	大活字本	591		583		519		-8	-64
	デジタル資料	14		14		14		0	0
<b>所蔵数合計</b>	<b>88,083</b>		<b>89,433</b>		<b>89,291</b>		<b>1,350</b>	<b>-142</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	173,124		173,976		193,023		852	19,047
	児童資料	130,670		133,045		152,163		2,375	19,118
	大活字本	515		305		334		-210	29
	デジタル資料	5		3		14		-2	11
	<b>貸出数合計</b>	<b>304,314</b>		<b>307,329</b>		<b>345,534</b>		<b>3,015</b>	<b>38,205</b>
登録者数	一般	13,616		12,864		12,649		-752	-215
	児童	3,042		2,933		2,934		-109	1
来館者数	-		-		273,083		-	-	
予約数	133,501		146,888		137,290		13,387	-9,598	
コピー枚数	15,278		15,500		20,805		222	5,305	
図書館職員数 (各4月1日現在)	28		27		28		-1	1	

# (11) 尾山台図書館

開設	昭和35年10月(名称 玉川図書館) (昭和63年4月6日現在地へ移転、現在の名称になる)
所在地	等々力2-17-14 複合施設名称 『尾山台地区会館』
構造	鉄筋コンクリート地上3階地下1階建 (図書館は地上2・3階、地下1階の一部)
床面積	957.8㎡(図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	26席(パソコン利用可能席:2席、コンセント口数:0)
資料数	図書資料 89,291 音響資料 3,823 合計 93,114





**令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)**

**地域に親しまれる知と学びと文化の図書館づくり**

「子どもが本に出会う機会となる図書館づくり」

「区民の悩みや課題の解決を助ける図書館づくり」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取り組むか)**

「子どもが本に出会う機会となる図書館づくり」

**課題** 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症により、子ども向けの読書の普及活動・イベントが十分に実施できておらず、これを感染拡大防止対策に十分配慮しつつ如何に復活させるか。

**目標** 新型コロナウイルス感染症により中止していたイベントを、密を避けつつ創意工夫により現環境下でできることを洗い出して徐々にでも再開させる。

「区民の悩みや課題の解決を助ける図書館づくり」

**課題** 区民は様々な悩みや課題を抱えているが、知や学びを提供する図書館として、図書の充実・提供だけでなくもっと積極的なアプローチを図る必要がある。

**目標** 図書館職員は図書館サービスに従事する行政職員であり、行政職のキャリア(住民サービスの経験)を活かして区民の課題解決の支援を図る。

**令和4年度取組みの実施状況 「子どもが本に出会う機会となる図書館づくり」**

取組みに関する指標		R3		R4		前年比
定例おはなし会 (対象： 幼児以上、 乳児)	実施回数	2回	3回	3回	実施なし	50%増
	参加者数	子ども 27名大人 17名 子ども 29名大人 25名		子ども 35名大人 27名 実施なし		子ども 29.6%増,大人 58.8%増
出張おはなし会	実施回数	2回		2回		増減なし
	参加者数	子ども 34名		子ども 166名		388.2%増
本の福袋作成・貸出	実施回数	実施なし		3回		-
	貸出冊数			延 260袋 780冊		
粕谷区民センター子どもまつり「人形劇」	実施回数	実施なし		1回		-
	参加者数			子ども 20名大人 20名		-

- ・当館の設備上の問題で空調換気が不十分であり、新型コロナウイルス感染症対策上、館内でのおはなし会実施が困難であった。一方おはなし会のニーズは幼児以上に根強くあり、打開策として、併設する区民センターの会議室や児童館のスペースを借用し、おはなし会を実施した。
- ・子どもが本に関心をもつ工夫として、児童書の福袋セットを作成し、貸出を実施した。福袋は、児童書のジャンルを問わず3冊1セットを英字新聞紙で梱包したものである。どんな本かわからないドキドキ感と今まで読んだことのない本と出会えるワクワク感が好評であり、延べ 260袋 780冊の貸出となる大ヒットとなった。
- ・地域との連携では、区民センターまつり・子どもまつりにおいて、昨年度中止した人形劇を復活した。参加者を完全予約制にした上で席の間隔をあげ、参加者にも手指の消毒に協力を求めて集団感染を起こすことなく無事に実施できた。

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
図書館活用講座	実施回数	1回	1回	増減なし
	参加者数	11名	14名	27.3%増
課題解決支援講座（各館担当者からなるPT）	実施回数	実施なし	1回	-
	参加者数		13名	-

- ・第2次世田谷区立図書館ビジョン第3期行動計画では、「区民の悩みや課題の解決を助ける図書館づくり」を施策の方向性として掲げている。当館職員が過去に高齢者福祉部門に従事していた経験から、区民の誰もが直面する重要課題として認知症に着目し、図書館活用講座として世田谷区社会福祉協議会成年後見センターによる「成年後見制度を学ぶ」講座の企画実施、認知症対策に関する本の紹介展示を行った。また、劣悪な労働環境のブラック企業が社会問題となっていることから、特に社会経験の乏しい若年層を対象に、自己防衛の知識を身につけるため、現役の社会保険労務士による（区民の）課題解決支援講座「知って役立つ労働法」の企画実施、労働法に関する本の紹介展示を、当館担当を含めたPT（プロジェクトチーム）により実施した。

#### 令和4年度取組みに対する自己評価

- ・区民が図書館に最も望むサービスは、いうまでもなく図書館を開館し本の貸出・返却を行うことである。新型コロナウイルス感染症の影響による図書館職員の欠員等により人的に運営が厳しい状況もあったが、なんとかやりくりして日常業務や各種イベントを実施することができた。

##### 「子どもが本に出会う機会となる図書館づくり」

- ・収束に向かう新型コロナウイルス感染症を図書館イベントの実施により集団感染を発生させることが何よりも恐ろしかった。一方で、利用者からは子ども向けイベントの復活要望が根強くあり、感染対策とイベント実施の両立は大変神経を使った。結果として集団感染を発生させることなく創意工夫により様々な子ども向けイベントを復活できたことは何よりも大きな成果だったと考える。

##### 「区民の悩みや課題の解決を助ける図書館づくり」

- ・図書館と利用者のサービスの関係性では、図書館が用意する蔵書を利用者が自主的に探しあてて借りていく構図が一般的と思われる。一方で、情報の洪水の如く蔵書は沢山あり、利用者が抱える課題に対してどのような本が実用的かは実際読んでみないとわからないケースが多い。そこで、行政職員としての経験や人脈を活かし、区民の課題解決を支援する現役プロによる講座と現役プロが推薦する本を紹介展示して、区民自らが勉強できる道筋をつくるべく企画した。参加者からは話が具体的で興味深い、自分で学ぶとともに相談先がわかってよかったと好評であり、取組みは成功したと評価する。

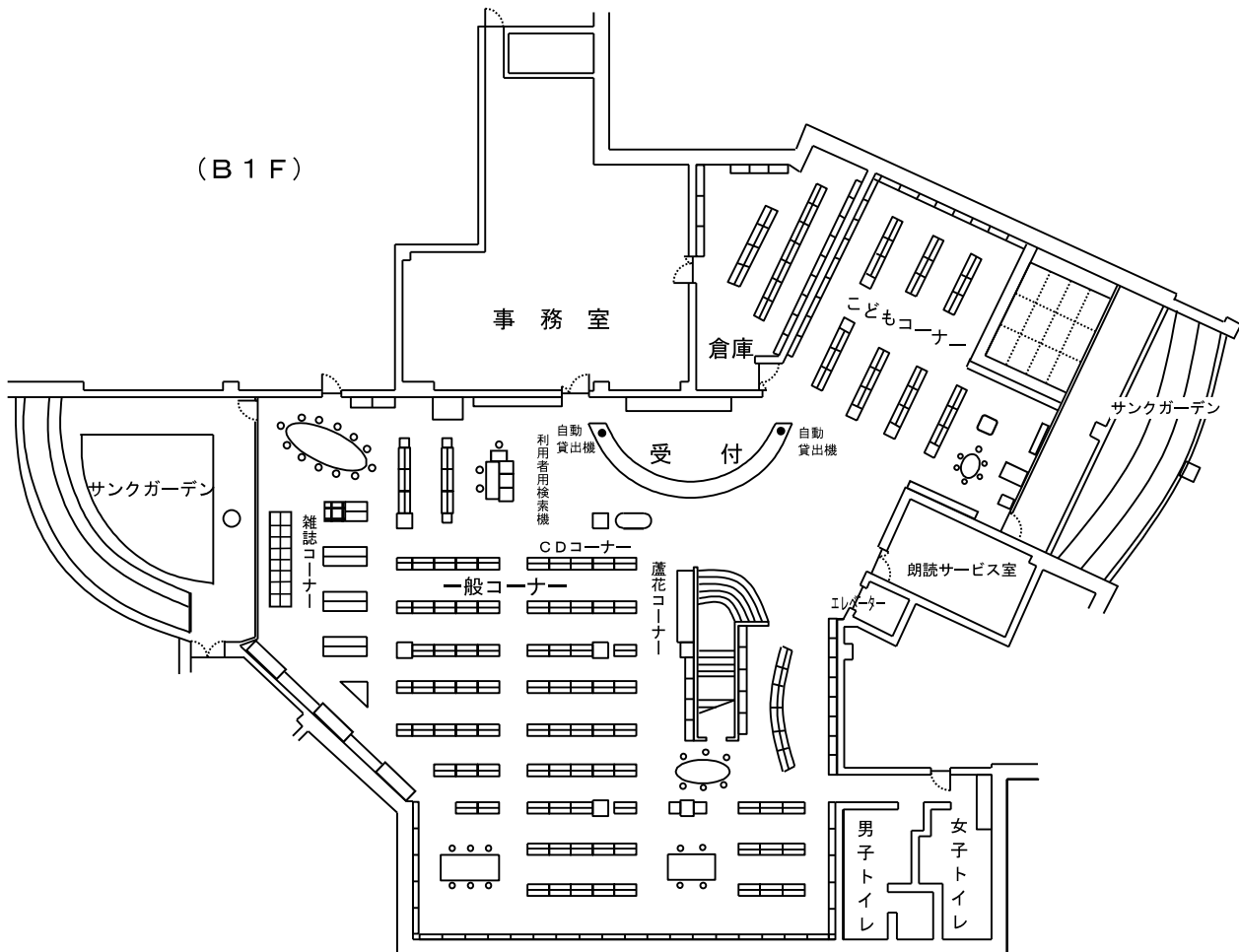
#### 図書館運営協議会からの意見・提案

各3月31日現在

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,685	2.4%	1,674	2.3%	1,715	2.4%	-11	41
	哲学	2,732	3.8%	2,724	3.8%	2,799	3.9%	-8	75
	歴史	6,236	8.8%	6,355	8.8%	6,523	9.0%	119	168
	社会科学	8,812	12.4%	9,031	12.6%	9,104	12.6%	219	73
	自然科学	5,195	7.3%	5,186	7.2%	5,287	7.3%	-9	101
	工学	6,240	8.8%	5,976	8.3%	6,092	8.4%	-264	116
	産業	2,146	3.0%	2,224	3.1%	2,249	3.1%	78	25
	芸術	7,343	10.3%	7,357	10.2%	7,239	10.0%	14	-118
	語学	1,407	2.0%	1,452	2.0%	1,398	1.9%	45	-54
	文学	27,249	38.2%	27,678	38.5%	27,748	38.3%	429	70
	地域資料	1,711	2.4%	1,763	2.5%	1,778	2.5%	52	15
	その他	489	0.7%	522	0.7%	532	0.7%	33	10
	一般図書計	71,245		71,942		72,464		697	522
	児童図書	23,967 ( 25.1% )		24,323 ( 25.2% )		24,624 ( 25.2% )		356	301
	大活字本	415		423		454		8	31
	デジタル資料	13		13		13		0	0
<b>所蔵数合計</b>	<b>95,640</b>		<b>96,701</b>		<b>97,555</b>		<b>1,061</b>	<b>854</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	144,106		155,667		170,944		11,561	15,277
	児童資料	108,435		121,016		128,872		12,581	7,856
	大活字本	325		436		350		111	-86
	デジタル資料	0		3		3		3	0
	<b>貸出数合計</b>	<b>252,866</b>		<b>277,122</b>		<b>300,169</b>		<b>24,256</b>	<b>23,047</b>
登録者数	一般	7,279		6,995		7,006		-284	11
	児童	2,827		2,754		2,732		-73	-22
来館者数	-		153,589		163,157		-	9,568	
予約数	94,374		103,937		96,604		9,563	-7,333	
コピー枚数	10,910		11,062		9,828		152	-1,234	
図書館職員数 (各4月1日現在)	20		19		20		-1	1	

# (13) 粕谷図書館

開設	平成10年5月29日
所在地	粕谷4-13-6
	複合施設名称 『粕谷区民センター』
構造	鉄筋コンクリート地上2階地下1階建 (図書館は地下1階部分)
床面積	1,060㎡ (図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	21席 (パソコン利用可能席: 21席、コンセント口数: 3)
資料数	図書資料 97,555
	音響資料 3,775
	合計 101,330



**令和4年度 運営方針（どういった図書館づくりを実施していくか）**

- 「利用者に親しまれ、利用度・利便性の向上と充実」
- 「地元商店街や学校教育、区内施設との連携を強化」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標（どのような課題をどのように取組むか）**

- 「利用者に親しまれ、利用度・利便性の向上と充実」

**課題** 座席管理システムを導入した受付制ビジネス閲覧席を提供しているが、コロナ対策で座席数を削減したことにより、利用度・利便性の向上を目指した取り組みが困難であった。また、より親しまれる図書館づくりのために、職員の接遇の向上が課題と考えている。

**目標** 座席数をコロナの状況に応じて回復させ、また新たなサービス「flier（ビジネス本の要約サービス）」を導入することで、ビジネス支援と読書推進を図る。職員の接遇研修で窓口対応等の向上を図り、利用者により満足いただける図書館づくりを目指す。

- 「地元商店街や学校教育、区内施設との連携を強化」

**課題** コロナによるイベント制限のため中止した事業もあり、特に商店街との連携は地域行事への協力などのアウトリーチによる連携が進まなかった。また、小田急電鉄、経堂コルティなど新たな連携先や学校図書館と繋がりがあったものの、具体的な連携の実現には至らなかった。

**目標** 中止・延期した事業の開催を中心に、商店街連携は地域行事への参加、店舗との連携など具体的な取り組みを進める。継続している東京農大、大宅壮一文庫との連携はより地域に根差した展開を検討する。

**令和4年度取組みの実施状況 「利用者に親しまれ、利用度・利便性の向上と充実」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
貸出数（個人）	615,253 点	622,587 点	101%
開館時間に対する満足度 （来館者アンケートより）	64.8% （満足・やや満足の合算）	80.5% （満足・やや満足の合算）	124.2%
図書館職員の接遇に対する満足度 （来館者アンケートより）	55% （満足・やや満足の合算）	64% （満足・やや満足の合算）	116.3%
ビジネス閲覧席の利用状況	12,639 回	19,734 回	156.1%

- ・ビジネス閲覧席はコロナ対策のため座席数を削減したが、コロナの状況に応じて段階的に席数を戻し、令和4年には従来の席数に回復したことで利用状況は回復し、利便性も確保した環境を整備できた。
- ・flier サービスは、令和4年4月下旬から導入開始。一定の利用はあるが、サービスの周知をより強化する必要があるため「flier 活用講座」を開催し、参加者に使い方のコツを学んでもらい利用促進につなげられた。
- ・開館時間の満足度は伸びており、アンケートでも「21時までの開館は便利」という声を多くいただいている。職員の接遇に対する満足度がわずかに向上しており、接遇研修等が日々の業務に反映されてきたことの確認となった。



flier 活用講座の様子

**令和4年度取組みの実施状況 「地元商店街や学校教育、区内施設との連携を強化」**

取組みに関する指標		R3	R4	前年比
地域連携によるイベント	子ども向け	1回	5回	500%
	一般向け		4回	
出張おはなし会	回数	2回	14回	700%
	人数	40人	407人	1017.5%
職場体験・ボランティア等受け入れ	回数		4回	
	人数		9人	
子ども読書リーダー活動	回数	11回	22回	200%
	人数	26人	34人	130.8%

- ・令和4年度は、商店街連携事業としてナレッジプログラミングスクールと「わくわくプログラミング教室」を開催。小学生と保護者が積極的に体験した。また、商店街合同消防訓練会場で「本のリサイクル市」を行い、参加者や地元商店街や町会の方々との連携を深められた。
- ・東京農業大学との連携事業では、令和3年度に中止した「五感で学ぶ！生きもの探検」を開催。また「食と農」の博物館とも連携した「学芸員と巡る図書館員が語る」では、学芸員が展示ツアー、経堂図書館スタッフがブックトークを行い、双方の特色を生かした内容に、参加者からも大変好評をいただいた。
- ・大宅壮一文庫との連携事業では「バック・トゥ・ザ昭和 昭和40年代編 - 」を開催。主に高齢者を対象に当時の出来事や流行などをクイズにし、雑誌記事や図書館資料を使って当時を振り返るイベントとなった。参加者からは、また開催して欲しいという声もいただいた。



プログラミング教室



「食と農」の博物館との連携

**令和4年度の取組みに対する自己評価**

**「利用者に親しまれ、利用度・利便性の向上と充実」**

コロナ対策で削減していたビジネス閲覧席の復元により、利用度と利便性が回復し、flierの導入でサービスの充実と新たな利用目的の契機を得た。また、研修を通して日々丁寧な接遇と迅速な対応に努めたことが満足度向上に反映されたと思われる。今後は席数や閲覧席でのサービスの充実、親しまれる利用者対応などによって、より満足度の高いサービスに取り組んでいく。

**「地元商店街や学校教育、区内施設との連携を強化」**

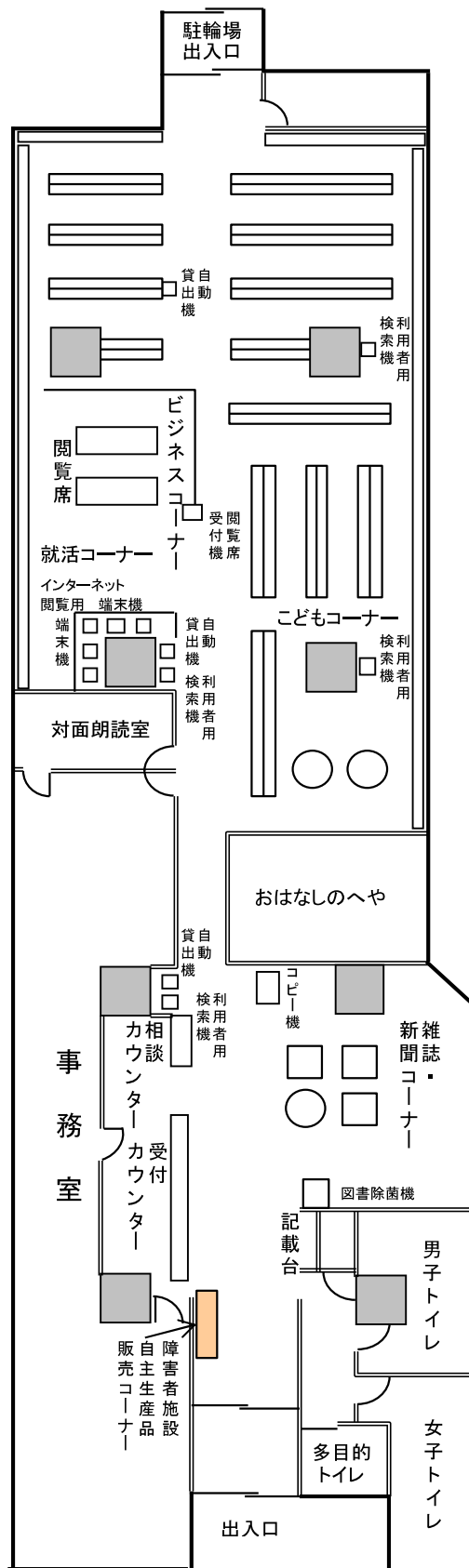
中止や延期となった地域連携事業は令和4年度で開催し、地元商店街などとの地域連携、地域行事への参加等も進めることができた。参加者や連携先から連携を喜ぶ声が多くいただき、地域の課題解決支援の一助となっている手応えもある。以前からの連携先とも新しい事業展開が叶い、今後は小田急電鉄、経堂コルティなど新たな連携を広げ、学校図書館とも具体的な連携を目指していく。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	1,259	2.1%	1,261	2.1%	1,276	2.1%	2	15
	哲学	2,519	4.3%	2,534	4.3%	2,550	4.3%	15	16
	歴史	4,412	7.5%	4,276	7.3%	4,416	7.4%	-136	140
	社会科学	9,453	16.1%	9,558	16.2%	9,567	16.0%	105	9
	自然科学	3,873	6.6%	3,837	6.5%	3,809	6.4%	-36	-28
	工学	5,397	9.2%	5,022	8.5%	5,171	8.6%	-375	149
	産業	1,862	3.2%	1,902	3.2%	1,919	3.2%	40	17
	芸術	4,156	7.1%	4,170	7.1%	4,188	7.0%	14	18
	語学	1,172	2.0%	1,173	2.0%	1,107	1.9%	1	-66
	文学	22,495	38.3%	23,052	39.2%	23,716	39.7%	557	664
	地域資料	1,395	2.4%	1,373	2.3%	1,441	2.4%	-22	68
	その他	672	1.1%	673	1.1%	625	1.0%	1	-48
	一般図書計	58,665		58,831		59,785		166	954
	児童図書	21,982 ( 27.2% )		22,445 ( 27.6% )		23,650 ( 28.3% )		463	1,205
	大活字本	156		165		145		9	-20
デジタル資料	13		13		13		0	0	
<b>所蔵数合計</b>	<b>80,816</b>		<b>81,454</b>		<b>83,593</b>		<b>638</b>	<b>2,139</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	337,921		378,023		386,092		40,102	8,069
	児童資料	154,423		190,274		189,434		35,851	-840
	大活字本	605		723		595		118	-128
	デジタル資料	20		46		0		26	-46
	<b>貸出数合計</b>	<b>492,969</b>		<b>569,066</b>		<b>576,121</b>		<b>76,097</b>	<b>7,055</b>
登録者数	一般	22,636		22,147		21,883		-489	-264
	児童	2,978		2,902		2,839		-76	-63
来館者数	433,373		498,490		539,804		65,117	41,314	
予約数	253,106		277,492		264,012		24,386	-13,480	
コピー枚数	22,963		32,941		38,065		9,978	5,124	
図書館職員数 (各4月1日現在)	30		31		29		1	-2	

# (15) 経堂図書館

開設 平成18年7月26日  
 所在地 宮坂3-1-30  
 構造 鉄骨造1階建  
 床面積 656.13m<sup>2</sup>  
 対面朗読室 1室  
 閲覧席 42席  
 (パソコン利用可能席:12席  
 コンセント口数 :12 )  
 資料数 図書資料 83,593  
 音響資料 0  
 合計 83,593





**令和4年度 運営方針 (どういった図書館づくりを実施していくか)**

「障害者サービスの充実」

「子どもの悩みに寄り添う図書館」

**運営方針に基づく主な取組みの課題と目標 (どのような課題をどのように取組むか)**

「障害者サービスの充実」

**課題** 区立図書館として、新型コロナウイルス感染症対策のため令和2年度および3年度、対面朗読がほとんど実施できていないこと。障害者サービスの利用者に対する周知や要望に対する配慮が不十分であり、障害者サービスの対象が個人に限定されていること。

**目標** ・障害者サービスの根拠規定を整備し、サービス内容の利用者への周知方法を改善するとともに、対面朗読を本格的に再開する。

- ・音訳図書に加え点字資料の新規製作など、利用者が特性に応じて利用できるよう多様な方法で資料を提供するとともに、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」の利用を支援する。
- ・個人のみとしていた障害者サービスの対象を学校や社会福祉施設などの団体に拡大する。

視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」はスマホやパソコンによりデータ化された録音図書や点字図書などを利用することができるインターネット上の図書館

「子どもの悩みに寄り添う図書館」

**課題** 虐待、性被害、いじめ、不登校、貧困、保護者の疾患・闘病など子どもたちを取り囲む様々な困難・課題に対し、図書館としてそれらの解決の一助になる資料等をこれまで意識して提供してこなかった。また、日本語を母語としないことや、ディスレクシアなどの理由で読むことに困難を抱えている子どもに対しても、資料の提供が不十分であった。

**目標** ・子どもたちの様々な悩みを解決し困難さを乗り越えるヒントになる本やリーフレットを充実させ、それらを手に取りやすい形で提供するとともに、関連NPOや子ども食堂など連携し資料利用促進の啓発イベント等を実施する。

- ・読むことに困難を抱えている子どもたちのために、点字資料やLLブックなどを充実させる。
- ・日本語以外の資料を充実させ、日本語を母語としない子どもたちにも読書の楽しさを知ってもらうとともに、お互いの文化を理解するためのイベントを実施する。

**令和4年度取組みの実施状況 「障害者サービスの充実」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
障害者サービス資料数 録音図書(点字図書)	4,263点(4,813冊)	4,844点(4,877冊)	113%(101%)
障害者サービス貸出数 録音図書(点字図書)	730点(18冊)	833点(24冊)	114%(133%)
対面朗読 延べ利用者数(時間)	2人(4時間)	27人(79時間)	1,350%(1,975%)
障害者サービス登録者数	474人	465人	98%
音訳ボランティア養成講座 参加人数	(中級)8人	(入門編)10人	

録音図書 テープ、デジター及びマルチメディアデジター

- ・「サピエ」を利用する際に必要な個人登録を代行して行った。(年間12件)
- ・笹原小学校の弱視児童通級教室に録音図書などの貸出を開始し、学校が発行した学級通信で「『読書のカタチ』を選べるようになります」と紹介された。



**令和4年度取組みの実施状況 「子どもの悩みに寄り添う図書館」**

取組みに関する指標	R3	R4	前年比
SOS コーナー～悩んだとき 不安なとき 相談したいときの本～所蔵数	設置検討	124 冊	%
りんごの棚～配慮を要する子ども向けの本～所蔵数	116 冊	141 冊	122%
日本語以外で書かれた児童書の所蔵数	976 冊	1,130 冊	116%
子ども向け多文化理解イベントの実施回数	3 回	6 回	200%
子ども向け多文化理解イベントの参加人数	37 人	85 人	230%

- ・ SOS コーナーは令和4年7月に設置。
- ・ りんごの棚では、子ども向け点字図書、さわる絵本、LLブックなどを所蔵
- ・ 日本語以外で書かれた児童書では、英語の外に中国語、韓国語などを所蔵
- ・ 子ども向け多文化理解イベントとして「世界のことで読み聞かせ」(写真)を奇数月の第2日曜日に開催。



**令和4年度の取組みに対する自己評価**

**「障害者サービスの充実」**

障害者サービスの根拠規定となる障害者サービス要綱を制定するとともに、障害者サービスの利用案内の改訂や点字版の発行など、情報の提供方法を改善した。感染対策に配慮したうえで、対面朗読を再開するとともに、利用者の要望による点字図書の製作や「サピエ」の個人登録代行を行うなど、利用者の要望に応えられるようサービスの充実を図った。また、個人から団体に対象を広げたことで、弱視児童通級教室の子どもたちに多様な読書の機会を提供することができた。

今後の課題としては、情報機器に不慣れな利用者に対する支援を実施するなど、点訳ボランティア団体や区内関係機関と連携を深め、図書館における資料や施設、HPなどのアクセシビリティを充実させていく必要がある。

**「子どもの悩みに寄り添う図書館」**

SOS コーナーでは、子どもたちの様々な悩みを解決し困難さを乗り越えるヒントになる本やリーフレットを充実させることができた。今後は、困難さを抱えている子どもたち当事者にどのようにこのコーナーの存在を知らせ、利用を促していくかが課題である。また、令和4年度には性暴力被害者への支援を行っているNPOと協同で「SOSおはなし会 デジタル性暴力とは何か？」を開催したが参加者が少なかった。今後はこのような取り組みを行う際の効果的な広報のあり方について検討する必要がある。また、子ども食堂など連携先を広げていく検討を行いたい。

読むことに困難を抱えている子どもたちのための資料は着実に増加している。今後は、案内サインや配架方法などを見直し、利用の促進につなげていきたい。

日本語以外の資料については、絵本だけでなく、令和4年度には小学生相当年齢向けの英語の図鑑や統計書などを購入し、蔵書の幅を広げることができた。今後は、区内に在住している日本語以外を母語とする人たちと意見を交換する機会を設け、的確な資料収集に努めていきたい。また、配架方法などを見直し、読みたい言語の資料にアクセスがしやすくなるよう検討を行いたい。

**図書館運営協議会からの意見・提案**

各3月31日現在

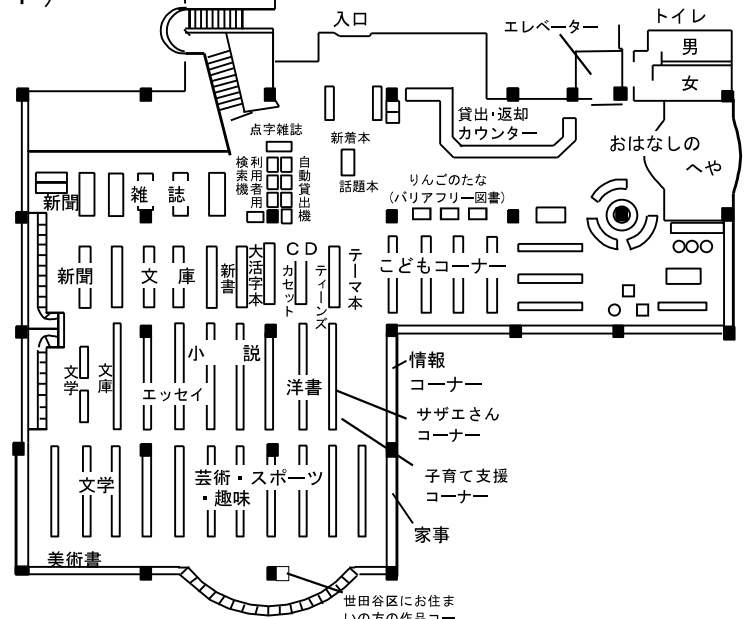
項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	16,508	3.9%	16,603	3.8%	16,650	3.9%	95	47
	哲学	17,620	4.1%	18,021	4.2%	18,306	4.3%	401	285
	歴史	39,600	9.2%	39,684	9.2%	39,312	9.3%	84	-372
	社会科学	78,932	18.4%	79,985	18.5%	75,128	17.8%	1,053	-4,857
	自然科学	35,323	8.2%	35,808	8.3%	35,617	8.4%	485	-191
	工学	33,121	7.7%	33,308	7.7%	32,590	7.7%	187	-718
	産業	18,869	4.4%	18,974	4.4%	17,670	4.2%	105	-1,304
	芸術	37,346	8.7%	37,975	8.8%	36,998	8.8%	629	-977
	語学	7,617	1.8%	7,790	1.8%	7,885	1.9%	173	95
	文学	113,068	26.4%	113,501	26.2%	110,956	26.3%	433	-2,545
	地域資料	24,686	5.8%	25,508	5.9%	26,206	6.2%	822	698
	その他	5,483	1.3%	5,606	1.3%	5,156	1.2%	123	-450
	一般図書計	428,173		432,763		422,474		4,590	-10,289
	児童図書	61,539 ( 12.5% )		61,036 ( 12.3% )		63,821 ( 13.1% )		-503	2,785
	大活字本	1,477		1,440		1,361		-37	-79
	デジタル資料	893		923		1,014		30	91
所蔵数合計	492,082		496,162		488,670		4,080	-7,492	
図書資料 貸出数	一般図書	351,656		390,815		392,921		39,159	2,106
	児童資料	229,927		272,614		269,031		42,687	-3,583
	大活字本	2,049		2,112		1,717		63	-395
	デジタル資料	19		12		12		-7	0
	貸出数合計	583,651		665,553		663,681		81,902	-1,872
登録者数	一般	31,943		30,800		30,163		-1,143	-637
	児童	4,838		4,731		4,686		-107	-45
来館者数	338,377		384,492		403,459		46,115	18,967	
予約数	194,098		206,503		190,820		12,405	-15,683	
コピー枚数	70,476		80,962		80,318		10,486	-644	
図書館職員数 (各4月1日現在)	81		82		92		1	10	

## VI 各館施設等の概要（令和5年3月31日現在）

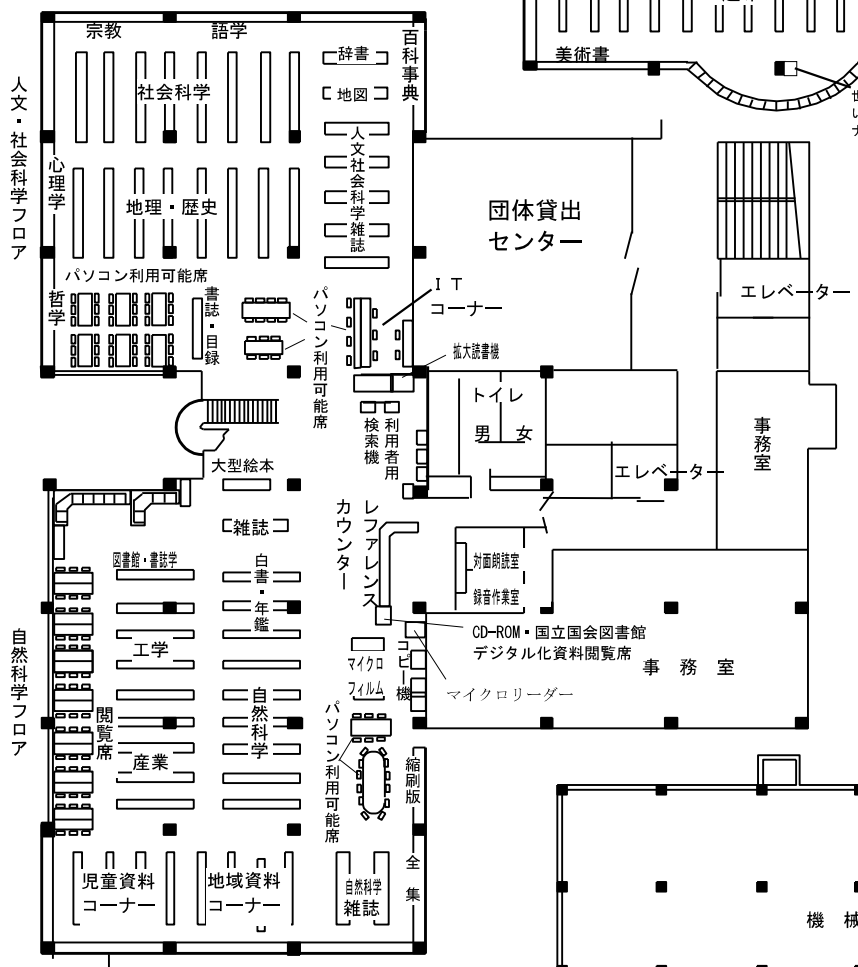
### 1. 中央図書館（団体貸出センター含む）

開設	昭和63年7月26日
所在地	弦巻3-16-8 複合施設名称 『世田谷区教育会館』
構造	鉄筋コンクリート地上3階地下2階建 図書館は地上1階、地下1・2階の一部
床面積	5,807.7㎡ (地階 団体貸出センター部分 180.4㎡を含む)
対面朗読室	1室
閲覧席	107席（パソコン利用可能席：全席、コンセント口数：12）
資料数	図書資料 488,670（書架 284,432 保存庫 204,238） 音響資料 8,925（CD、カセットテープ） 障サ資料 9,721（録音図書、点字本、デイジー図書） 合計 507,316
	（団体貸出センター） 82,175

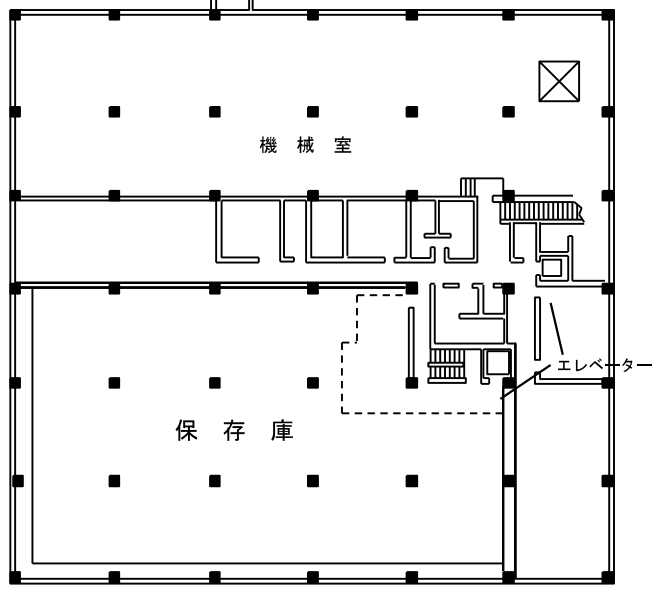
(1 F)



(B1 F)



(B2 F)



中平記念東京大学出版会コーナー

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		2-3年度 増減数	3-4年度 増減数	
	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比			
図書資料 所蔵数  児童図 書( )書 きは、所 蔵数合計 に対しての 比率	総記	38,153	2.7%	38,425	2.7%	38,751	2.8%	272	326
	哲学	54,044	3.9%	55,033	3.9%	55,811	4.0%	989	778
	歴史	127,252	9.1%	127,142	9.0%	128,748	9.1%	-110	1,606
	社会科学	201,513	14.4%	203,745	14.5%	201,168	14.3%	2,232	-2,577
	自然科学	101,856	7.3%	103,358	7.4%	104,590	7.4%	1,502	1,232
	工学	118,368	8.5%	117,878	8.4%	118,769	8.4%	-490	891
	産業	46,634	3.3%	47,039	3.3%	46,255	3.3%	405	-784
	芸術	125,082	9.0%	126,473	9.0%	125,525	8.9%	1,391	-948
	語学	26,320	1.9%	26,844	1.9%	26,906	1.9%	524	62
	文学	490,907	35.2%	492,192	35.0%	494,018	35.1%	1,285	1,826
	地域資料	51,423	3.7%	52,963	3.8%	54,043	3.8%	1,540	1,080
	その他	14,142	1.0%	14,248	1.0%	14,227	1.0%	106	-21
	一般図書計	1,395,694		1,405,340		1,408,811		9,646	3,471
	児童図書	413,723 ( 22.7% )		417,185 ( 22.8% )		426,838 ( 23.1% )		3,462	9,653
	大活字本	9,386		9,123		8,605		-263	-518
	デジタル資料	1,154		1,184		1,265		30	81
<b>所蔵数合計</b>	<b>1,819,957</b>		<b>1,832,832</b>		<b>1,845,519</b>		<b>12,875</b>	<b>12,687</b>	
図書資料 貸出数	一般図書	2,913,792		3,232,569		3,328,348		318,777	95,779
	児童資料	1,936,658		2,256,574		2,317,138		319,916	60,564
	大活字本	10,715		11,697		10,809		982	-888
	デジタル資料	150		160		91		10	-69
	<b>貸出数合計</b>	<b>4,861,315</b>		<b>5,501,000</b>		<b>5,656,386</b>		<b>639,685</b>	<b>155,386</b>
登録者数	一般	213,166		204,723		201,547		-8,443	-3,176
	児童	42,906		41,983		41,564		-923	-419
来館者数	1,357,126		2,335,929		3,499,220		978,803	1,163,291	
予約数	2,004,371		2,229,021		2,027,877		224,650	-201,144	
コピー枚数	246,265		276,921		318,192		30,656	41,271	
図書館職員数 (各4月1日現在)	438		433		446		-5	13	

世田谷区立図書館の特色等一覧表（地域特性・独自の取組み・強みなど）

No	図書館名	特色（地域特性・独自の取組み・強みなど）
1	梅丘図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梅ヶ丘駅徒歩5分、梅まつりやプレーパークで有名な8万㎡を超える羽根木公園内に位置しており、駅前には商店街、近隣には「うめとぴあ」や特別支援学校、児童相談所など医療・福祉関連の施設があり、地域資源が豊富で、自然あふれる立地環境である。</li> <li>・「福祉のまち 梅丘」地域にある図書館として、障害者・高齢者・子育て家庭等に関連する健康・医療・子育て情報を発信している。</li> <li>・梅丘図書館で活動するボランティア団体が制作する布絵本を、世田谷区内の図書館で唯一所蔵、貸出を行っている。</li> <li>・閲覧席数が地域図書館としては最多数であり、多くの利用者が読書や勉強など様々な用途で利用している。</li> <li>・建物の老朽化により、令和5年11月から改築工事を実施する予定である（令和8年2月開館予定）。開館までの間は仮事務所で貸出・返却等を行っている。</li> </ul>
2	世田谷図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幕末維新ゆかりの地に立地し、名所旧跡や地元商店街活動との関係性を期待できる。（文化）</li> <li>・古くから地元で親しまれる世田谷線に接する唯一の図書館である。（交通）</li> <li>・世田谷地域の乳幼児健診会場として図書館的な子育て支援と情報発信をしやすい。（子育て）</li> <li>・国士館大学に近く、学術的な支援を得ながら、大学の研究実践の場として貢献できる。（学び）</li> <li>・区役所本庁舎に近く、身近な行政支援・レファレンスなどの連携性を期待できる。（行政）</li> <li>・地元商店街の店並びが急速に変化し、新たな地域コミュニティ振興の可能性もある。（産業）</li> <li>・非常に多くの公務員が集約されて勤める官公署エリアでもある。（勤労者）</li> </ul>
3	砧図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単独館であること。</li> <li>3か所のまちづくりセンターや周辺の学校等地域と連携協力体制がとりやすい。</li> <li>2階に児童書と子どもスペースを設けていることで大人と子どもの住み分けができています。</li> <li>児童書および児童スペースが充実している。</li> <li>読書活動団体が利用できる集会・会議スペースを設けていて、図書館事業もやりやすい。</li> <li>読書活動団体が構成した利用者懇談会を開催し、共催でとしょかんまつりを毎年実施している。</li> <li>1階に配架している実用書はNDCによらない独自の分類をとって書店のように探しやすい。</li> <li>・ウルトラマン商店街のはずれに位置していることからウルトラマンコーナーを設置している。</li> <li>・障害者が働いている福祉喫茶を併設している。</li> </ul>
4	奥沢図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世田谷の奥座敷と呼ばれる落ち着いた穏やかな町並みとわがまちを愛する地区活動が盛んな地域</li> <li>・地域団体の協力により奥沢地域の歴史資料や写真等の展示コーナーを設けている</li> <li>・全体のスペースに対して比較的多く閲覧席を設けておりゆっくりと読書ができる</li> </ul>
5	玉川台図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬田、用賀地域に関わる資料を積極的に収集し、地域コーナーとして常設している。</li> <li>・世田谷美術館と事業運営に関する協定を平成23年から結んでいて、世田谷美術館コレクションコーナーを設けている。</li> <li>・大人の朗読会に早くから取り組み、現在も継続させている。</li> <li>・区民センター、児童館との複合施設故、協力して地域に根差したイベント等に取り組んでいる。</li> <li>・図書館カウンター二子玉川の親館としてバックアップしている。</li> <li>・図書館アンケートの「図書館職員の接遇について」で地域館のなかで満足度が一番高い。（R3 満足・やや満足 76.7% R4 満足 60.6%）</li> </ul>
6	代田図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新代田駅徒歩1分に位置しており、区内で一番駅から近い図書館であるため、利便性が高い。</li> <li>・下北沢がすぐ隣にあり、演劇・下北沢・鉄道に関する資料を積極的に収集している。</li> <li>・地名の由来となったダイダラボッチの話が伝わっていることから、昔話や民話を集めたコーナーを児童書架に設置している。</li> <li>・下北沢駅徒歩3分の「ミカン下北」に立地する「図書館カウンター下北沢」の管理を行っている。</li> </ul>
7	烏山図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千歳烏山駅徒歩1分の位置にある利便性と、烏山区民センター前広場で地域のイベントが積極的に開催されるなど年間を通し常に賑わいがあることから、図書館利用者数が非常に多い図書館である。</li> <li>・近隣の障害がある方が働く施設で作られた自主生産品の展示・販売を行っている。</li> <li>・地域資料架に烏山コーナーを設置し、烏山6丁目や甲州街道についての資料を集めている。</li> </ul>

世田谷区立図書館の特色等一覧表（地域特性・独自の取組み・強みなど）

No	図書館名	特色（地域特性・独自の取組み・強みなど）
8	下馬図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都営住宅に囲まれた公園の一角に位置しており、立地環境から高齢者と子育て世代の利用が多い。</li> <li>・三軒茶屋駅を中心に飲食店・ショップが多数存在し、若年層を中心に賑わう地域と隣接している。</li> <li>・近隣には区の公共施設、資料館、シアター、また小中学校、大学等が多数存在しており、多様な文化学習資源に恵まれた地域である。</li> <li>・世田谷区立図書館の中では数少ない図書館単独の施設であり、「図書館」としての有用性と独自性の発揮が期待されている。</li> <li>・下馬という地名につながる「源頼朝」関連図書を、地域の特色ある資料として収集している。</li> </ul>
9	深沢図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅から離れた住宅街にあり、地元住民の利用が多い。</li> <li>・児童文学作家の中川李枝子氏の著作を集めた「ぐりとぐらコーナー」がある。中川氏は令和4年10月に世田谷区の名誉区民に顕彰された。</li> <li>・図書館のある建物に深沢区民センター・深沢児童館があり、共催で行事を開催している。</li> </ul>
10	桜丘図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特性として、近隣に在住していた俳優の森繁久彌氏に関する資料を集めたコーナーを設置している。定期的に主演映画の上映会や講演会を行っている。</li> <li>・経堂地区の認知症希望条例アクションチームに参加しており、「認知症の人にやさしい図書館」の取り組みをすすめていく。</li> <li>・希望ヶ丘団地内にある希望丘図書室を管理しており、地域の事業に協力している。</li> </ul>
11	尾山台図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライトノベルのコーナーを設けている。</li> <li>・採光が良くスタンドグラスが設置されている。通路が広く書架の間を移動し易い。</li> <li>・駅徒歩3分で商店街の中という利用し易い立地にある。</li> </ul>
12	上北沢図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅近（徒歩5分）の閑静な住宅地にある。館内が広く、落ち着いて過ごすことができる。</li> <li>・利用者満足度が高い図書館である（令和4年度利用者アンケート 全体的満足度78.7%）。</li> <li>・近くに都立松沢病院があることを踏まえ、心と体の健康に関する資料所蔵に重点を置き、入口のすぐそばにコーナーを設けている。</li> <li>・賀川豊彦（社会活動家）に関する資料の収集や、地域在住作家の影絵作品の展示などを通して、地域との連携を図っている。</li> </ul>
13	粕谷図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京王線千歳烏山駅から南へ徒歩10分程度にあり、周囲は閑静な住宅地に囲まれた隠れ家的な図書館である。</li> <li>・明治・大正期の文豪、徳富蘆花が後半生を過ごした地となる蘆花恒春園と近接しており、同作家の作品を集めた『徳富蘆花コーナー』を設け資料の収集、展示をしている。</li> <li>・徳富蘆花の著書『みみずのたはごと』では当時の自然豊かな粕谷地域の生活風景が描かれており、都立芦花公園の花の丘にも因んで、花や虫に関する本を充実させ、生きものや命の大切さの学びに資している。</li> </ul>
14	鎌田図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成城と二子玉川の中間に位置しており、駅からの利便性はよくない。</li> <li>・利用は地元の方が中心であり、身近な図書館という意識が強く満足度も高い。</li> <li>・この地域は住戸の建設が続いていることから引越してきた家族等の利用が多い。</li> <li>・小中学校と隣接していることから児童、学生の利用が多い。</li> <li>・付近に位置する静嘉堂文庫や民家園に関するコーナーの展示を実施。</li> </ul>
15	経堂図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小田急線経堂駅の高架下であり駅から徒歩1分でほぼ雨に濡れずに来館できる。</li> <li>・ビジネス資料や就職支援に特化した資料を収集しているビジネスコーナーがある。</li> <li>・座席予約システムによって効率よく座席が利用できるビジネス閲覧席がある。</li> <li>・ビジネス本の要約サービス「flier」をビジネスコーナーで利用できる。</li> <li>・障害者施設自主生産品「はっぴいハンドメイド」の製品の一部を購入できる。</li> <li>・感染症予防にも効果があり安心・安全な読書を助ける図書除菌機がある。</li> </ul>
16	中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保存庫と合わせて50万冊の図書と1000タイトルの雑誌を所蔵している。</li> <li>・長谷川町子作品及び関係する資料を配架し、関連する展示を行っている。</li> <li>・プラネタリウムを併設し、関連した資料の展示やイベントなどを実施している。</li> </ul>